「婦人公民權来」に滿員の傍聴婦人 環院本會議に勝頭婦人公民權案が上程されるといふので

程、野村益三子(研)の説明

阪谷芳郎男(公) 登鄉(養

本案の骨子は北洋漁業欄の確保意見を述べたる後)

館が侵さんとしてゐる事を

店商鹿白大

0

記念日月

五月は支那

南北戰爭

議會々期延 以府提出案は全部通過 政策遂行に何等支障を來さず 流石絕對多數黨內閣の天下 長 の要無人

水產國策樹立可決

金杉英五郎氏の長閑な遺憾論 けふの貴族院本會議

思想の悪化、國體豐華運動の勃力階級關爭の強化、犯罪の増加が階級關爭の強化、犯罪の増加が開助を受験し、免亡のため襲極低は暫職を受験して、犯罪の増加を問題に入る事となったが安達内相 間ひ總員起立して可決大でと断じ大で徳川殿長野否を起立に が要である が要である 國務大臣の演説に関

首相は忙しいから早く進めて下さ ・ 金杉氏長閑な無持ちらしく朗々と 風船の頭り持ちであつれた最近十年間の政党は大乗近十年間の政党を対して、大政黨に依 と述べて質疑を延期し大いで奥平 した通牒その他を挙げて攻撃を添 した通牒その他を挙げて攻撃を添 した通牒をの他を挙げて攻撃を添 を選り掛けば奥平郎派知せ 相これを戦く捌けば奥平郎派知せ

貴院分科會議事 ・ す時に十二時 となったので驚長機はず休憩を覚

金杉氏

部常然の構限に容験出來ぬと思 ちる、問題はロンドン総約の批准 部方面の無報を接受したものと見 部方面の無報を接受したものと見 自ち性質は質分

日時の日時間の世界の日時間の日時間の日時間の日時間の日時間の日時間の日時にはいたが

り取合部方面の容氣が注目されるも加藤軍会部長の進退を決されるも加藤軍会部長の進退を決するやのをは無相としても影響あ つきで あつても御裁 は多少の曲折

理は軍事参議官會議に出席総明氏(交)然らば事

相所管國務は總で之を

間、東京十二日設置。登談院におけ、で反政府派の企画する如く発展祭制、行の日むなきに至った総判本家の 6うといなれてある 海球解判開設に同意し途に質疑を 100 では全観を終土養並びに財産制係 を持たいとの影響を出し伊、には全観を終土養並びに財産制係 につき相當圏側な意味を含ませ得 だいことのとしてもその財幣決権 といるというというという。 100 では全観を終土養並びに財産制係 をおきませ得 では全観を終土養並びに財産制係 をおませ得 だいことのとしてもその財幣決権 というというという。 100 では全観を終土をおませ得 だいっとしている。 100 では、100 では、 海軍大臣としての資格が

際についても名部會議制 門に接ばれたか ・ 版軍省間に試算機関

中学級氏 (交)(自席より)私は単政の範疇につき陸相を特に名指し専門的意見をがしたいのであるが今日は映席されてあるから御田席まで設言を延られた線であるがこれは田席されなかつたものと同様と解する は 関す中心主義等と申すものがあるが不識質も甚だしい更に現 とは長れ多い事ではないか首相は とは長れ多い事ではないか首相は とは長れ多い事ではないか首相は とは長れ多い事ではないか首相は とは長れ多い事ではないか首相は とは長れ多い事ではないか首相は とは長れ多い事ではないか首相は とは長れ多い事ではないか首相は とは長れ多い事ではないか首相は とはしからぬ最後に先日小久保君 より大壽名分を辨べざる大虐無 より大壽名分を辨べざる大虐無 はしたのかそれと もその言を肯定したのか と試したが首相は既に 源離後なの と試したが首相は既に 源離後なの と試したが首相は既に 源離後なの と試したが首相は既に 源離後なの と関したが首相は既に 源離後なの と関したが首相は既に 源離後なの を理は何の程度迄やつてゐるか 花井卓滅氏(交) 陸軍々備 帰局長 出來ぬと思ふ 日日の財部全閣は平常と製らず午 政府と

の談響を受けたが經過は良好の談響を受けたが經過は良好 るたが適相としての輪郭のるたが適相としての輪郭の 何等質問して来なかつたと語って 酸の漢定で議會院院式を見極めてを以て云々とあるも政府から別に 一行は十三日か趣くも十四日に出長康氏の全権に對する質問に電報 は頭京の後態度を決する意棚だ。

海相に

2 解職勸告

海軍豫後備將官が

府に依つて総認され側別が 解析官より成る洋へ合は 解析官より成る洋へ合は 解析官より成る洋へ合は が取る部の意識を無対

海相等

力に対するというない。

日相局長の意見相違

又は十三日花井博士の道院あるも

のと見られてゐる

末次々長登廳

れてゐる

(日曜火)

『東京十二日發電』統編 「東京十二日發電』統編 「東京十二日發電』統編 「東京十二日發電』統編 「東京十二日發電』統編 人臣事務管 発見分科。 理機の問題に限じた

では、 ・ では、 、 では、 、

高へ、司法、外務兩 の公使の任命に回 の公使の任命に回 の公使の任命に回 の公使の任命に回 の公使の任命に回

附帶決議

義教費案通過か

けふ討論採決を見ん

明白に答案した、然るに賭することは出来ないと 育思館委は「海相よ」に出海 正副委員長 八公民權案

王正廷氏追出策

胡漢民氏 日支關稅協定に難癖

現な解放實施にも支障を来たすべ 世廷氏の説明を求めること」なっ 世廷氏の説明を求めること」なっ に廷氏の説明を求めること」なっ に廷氏の説明を求めること」なっ らべて会議に書つた僚友伊外相が 地に立寄つたがロンドンで卓をな

中制 午前 十時四十分 一年制 午前 十時四十分 一年前 十時四十分

日休載

天氣

隊華

【東京十二日發電】 世級院の総人 は早くも立候補着の顔ぶれが暗に り今秋九月施行されるが、由中に 大連市會議員補候選挙は既報の通 は一萬五千餘名と戦烈されてゐる 岩槻全權歡迎 0

で 道の十八年度における利益分配は 電支限圏 大変の 大年度における利益分配は これを全部がリバンクは (を) が進出を記さる。この (を) が、この (を) が、で、この (を) が、この 東鐵の利益分配 露支兩國二百五十萬金留宛 露は全部支那に投資

事会は此程一九三〇年度の収入の 事会は此程一九三〇年度の収入の みの豫葉家を討議し六千五百萬金 と被過したが未だ成案を得ぬので を被過したが未だ成案を得ぬので になった 東鐵收入豫算 六千五百萬金留

市議補選有權者 変素し返す。 を素し返す。 を表し返す。 を表し返す。 を表し返す。 を表し返す。 を表し返す。 を表し返す。 を表し返す。 選むといふか、とにかく平等でな いといふのだっ 手を引けばオンプをといふ類だ

がを出したこと、今職會の如きは 蛇を出したこと、今職會の如きは

一萬五千餘名の見込

で慰か。民政黨の提唱した概念 あり、素講院を多数で通過した財 あり、素講院を多数で通過した財 の政策である以上、世族院で今さら を記で第五十八戦會も現もかく を記で第五十八戦會も現もかく

の五月で即ち五月は順民艦の配念 舉行することになって心を通じて二十九、その約四割はこ は中央部の命令で一覧には中央部の命令で一覧に 長々しい記念日を以て五日間上海事件の五州繁変記会 ●…十八日は随郷土碗甑町 図三年裏世郷は二百萬元を 図三年裏世郷は二百萬元を てゐる、まさにその數八 し武力を以て國民革命運動 主義者が上海において民物 主義者が上海において民物 記念式を 月を了つ 氏は更にある たが冒

より航空技師を招じ航空界の硬展を確認と贈ることゝなりさきに佛國際を指切に感じた見ました。

秀機七豪が陸場された ・ 大童であるしかして十一日浦璽 ・ 大童であるしかして十一日浦璽

樺山愛輔伯

大連視祭

阻止し同胞三千六百餘を驚殺した。 院國主護者が山東に出兵し北伐を 際国主護者が山東に出兵し北伐を

誇張してゐる

新しい湾南事件の五三記念、日本 ーデーを初めに三日はなは記憶に 日本

◆…四日は五四記念で民國八年北京、 京際生養園が建宗戦等を殿打した 中年孫標理所州に置り非常國會に 十年孫標理所州に置り非常國會に 七日は民國四年日本が袁世凱に 七日は民國四年日本が袁世凱に 七日は民國四年日本が袁世凱に 七日は民國四年日本が袁世凱に 七日は民國四年日本が袁世凱に 七日は民國四年日本が袁世凱に 七十一ヶ條の最後通牒を發した五五記念 本の二十一條を承談した五九記念 本の二十一條を承談した五九記念

これ等は國民黨の天下でない時で

◆…南変もそうであらうが北変

溝口政務次官 目下研究中

之で質問終了、

陸海軍鞭算案を

第五分科(嚴本、商工、題信) 第五分科(鐵道、拓務) 第六分科(鐵道、拓務) 十二日午前丘磯の結果左の如く決公民職特別委員會の正副委員長は

会では更に漢某第一、第三兩分科 を計談はするを待ち十三日午前院 内に總會を開き最後の決定をなす はずであるが研究會としては雅算 ながあるが研究會としては雅算

額

豫算案と 副委員長 佐々木行忠侯、火曜)

る方針であると

仙石總裁靜養

」る

研究態度 大體承認方針 義教案對策協議

議會の形勢と輿論こに注意

滯哈中

の財部全權

殘るは軍令部の空氣緩和策

職後動策につき蹴離した 政府は伊澤多喜男氏〈同〉を招き

見合せ能薬の傷線である 見合せ能薬の傷線である。 見合せ能薬の傷線である。 見合せ能薬の傷線である。 見合せ能薬の傷線である。 ★木原楯次氏 十二日下

▲ 芦崎艭次郎氏 同上 ▲ 賈藤黄氏 同上 ▲ 賈藤蘭七氏 同上 ▲ 日高定治氏 平選より同上

日支闘税協定に對し、支那側に

大觀

キッコーマン 一樽毎に

ガーゼお化粧用

一筋呈上!!

タオル

賣出期間 五月卅一日まで 品 (但し質切の際は即時締切)

大賣出 賣出區域 キッコー 满洲一帶 0

今年は靜穏 曾合無く傳單の 生を始め之を着つて地方の地安の」は採日ポスメーが胚階され不敬味 合を策してあたが今年は南北の獣 合を策してるたが今年は南北の獣 会を策してるたが今年は南北の獣 ・・・・しかし大體において山西宮局 共降戦の飛職等あり官滅の獣 は反落戦争に懸命でしかも北万政 獣を配置 ないが、それでも支那街の製所に一な関係から戦外的に事端を変起于 一様してる ないが、それでも支那街の製所に一な関係から戦外的に事端を変起于 一様してる ないが、それでも支那街の製所に一な関係から戦外的に事端を変起于 一様してる

を配置して打つよく記念けを製 悪を配置して打つよく記念けを製 共に日本解果との境界には武装巡 共に日本解果との境界には武装巡 が加きことがあつではどで細心。 た ランデ氏は十日午祭敷迎館を開い

つた

奉派買入

江南招撫使

就任する孫應が氏は昨日太原へ向 就任する孫應が氏は昨日太原へ向

飛機到着

要を 指げに 感じた 原食 大変を が、 震変 粉料によって 宗軍の 必るが、 震変 粉料によって 宗軍の 必るが、 震変 粉料によって 宗軍の 必必を 指げに 感じた 原食 大道 であるが、 震変 粉料によって 宗軍の 必



一潜入江(早大)三帝

高女)三漕栗村(一漕渡邉(伊東水

東京十二日発電】福東大会に出 東京十二日発電】福東大会に出 東京十二日発電】福東大会に出 東京十二日発電】福東大会に出

印度選手入京

一時李洪全方にて使用して居った。一時李洪全方にて使用して居っ

全日本水上競技機選第二日は十一

▲二百米自由型、一

「子水泳御」三名五〇名7 二元 日 高野(ヤシマ県)三分五四秒 「一分三二秒四、二音前畑(杉山高女) 一分三二秒四、二音前畑(杉山高女) 大次県)三音吉村(京都二條高 女) 「一分二四秒、二音荒田(京都二條高女)三龍大澤(ヤシマ県)

八人登一

第三回女子オリムピック 大食代表 パキャのプラーがに於て開かる ムバキャのプラーがに於て開かる ム

伊國五

埃及〇

デ盃戦歐洲ゾーン

をなり、従来の小賣商中も主義」 を動き対応来れると共に一方職人組 を動き対応率にあると共に一方職人組 を表の話しいので本間級の今後の なるのらしいので本間級の今後の なるのらしいので本間級の今後の で本の話したので本間級の今後の なるのらしいので本間級の今後の によなった

『ローマ十一日愛電』デ盃庭球艦 駅州ソーン二回版イタリー跳エデ プト第三日は左の成蹊でイタリー

娘危

アニ(伊フ

〇二四〇二〇 キグ スリ ロラ 焼チ カ

船員の毒牙に

AL WILL

品物が

(八十姓:圓

均

師行

- Proper

派遣選手決る

極東競技大會

日午前十時より芝プールに奉行された決勝成績左の如し

名の

極東競技の

二着馬渡(明大)三音

水上豫選

分二秒四、二着馬渡(明大)三着 (米子中) ★元百米自由型 一着快勝(見 十五百米自由型 一着快騰(開西) 大(明大)三着永見(隅田クラブ) 本(明大)三着永見(隅田クラブ) 本(明大)三着永見(隅田クラブ) 本(明大)三着永見(隅田クラブ)

子水泳俱)三分五〇秒入、二着 大一素神谷、愛如第一高女) 三音神谷、愛如第一高女) 大事ありへードル、定揺跳、三段 主称でアムステルダムの大倉に出 生物でアムステルダムの大倉に出 に於て三四秒入の日本新記録を 上競技を縁駆した、ヘミツド氏は

A九0

人見網技(大年、

洲

B

6A # 1

な事ありハードル、表料を 地、十種の階級、サクトン氏は十 を経路も得意、ユーサフグ氏は定 を構造も得意、ユーサフグ氏は定 が、プードルの選手である。

露天市場の火事場

使 用 定

明治神宮競技庭球規定に依る

五月二十日までにメムバー及び申込金一関を添へ 本社運動部気に申込むこと

大連北公園満鎌コートで 五月廿五日午前九時から 庭球大會

第二日の成績

隣家の異版商江海川方に燃える (エンガより競火し見る)へらち

一時以心配

た潜の土匪暴動

7暁、露天市場の火事

八名無殘

日

靴乾燥用の箱から發火、二軒燒く

保險金欲」

しさの放火?

御下事、驛の東、城中の道を一里」かをお徒歩にて陸大生と共に橘山の狭父宮殿下には午前十一時首山「部落を御凱遊ばされつゝ烈風のなの狭父宮殿下には午前十一時首山「部落を御凱遊ばされつゝ烈風のなか」

英霊を御弔慰

達子營の支那部落にお成り

滿洲農民の生活を御視察

學生、鄕軍、青訓生を御親関

首山に向はせらる

「後山特電十二日殺」湯尚子縣表 に一夜を過させられた秩父宮殿 に一夜を過させられた秩父宮殿 に前より清林館裏へと泥湯を御電 に前より清林館裏へと泥湯を御電 を動きりたま泉 に前より清林館裏へと泥湯を御電

橘山に御登攀 選続される有機を合置、千秋所長 は北選編される有機を合置、千秋所長 は 大孤山よ は の選ばれた 織石が機械力によって

「金属特徴十二日登」御歌明役たる首山職長男澤汚三郎氏は特に殿下のお贈しを得て福山を頂に佇ませられた宮の御野姿と選子監の支地られた宮の御野姿と選子監の支地・中上げて首山、福山の全衆高戦と共に献上の形築に浴した

即ち米國聯合通信社東京駐在総ポープを対した天際丸にて米國通信能記社極東駐在設が来通した、

語を御聴祭あらせられた ・ は支那歌劇の家にて浦州農民の生 が選子鷲の支那部落に入らせら にな御聴祭あらせられた

男澤首山驛長

港議九にて上海より青島経由来連 がわて来滅を傷へられてゐた米國 先發けふ來連 米雜誌記者

八氣を博す を一般に解放

御北行の秩父宮殿下

麗

福田博士告別

一行は上陸

機を通じ同人の種を指し日下粧碗

て居る

内記愈よ表面化

保守派脱會の形勢

全場心 から役員の職に名を贈られてみたに過ぎず、斯泉部の役員を敷くことは斯泉の發展向の役員を敷くことは斯泉の發展向

保護を願出たもので

あること判明

急に恐ろしくなりかくは

連れ込み怪しげな振り

がなれずくしく話かけ、果ては特別でもので

傳 分

来店の程御得ちして居ります。 得受致します。 何卒御遠慮なく分間化粧法を御希望の御方様に

福

見下級船員らしき廿七、八歳のりをウローくしてゐたところ。

戸線と無断家出して 単語な船があったら内地にでも 通常な船があったら内地にでも 通常な船があったら

十三日午段十時まで

こもといひ、最近家族のものと意 見が合はないといふので午後大時

御

世紀 (保護) (大郎) (

で大規模の密軸を被等の手によつ で大規模の密軸を被等の手によつ 獣飲食店組合の

突如改革派の出現により過級総合 において内部の改革が行はれた大 において内部の改革が行はれた大 たが、窓に翻鎖を置けつよるの たが、窓に翻鎖を置けつよるの たが、窓に翻鎖部長栗間房大郎 にもしとし組合を脱電すべき形勢で

十一日一橋商大講堂にて行はれた田總三氏告別式はキリスト数式で

/掛りの拳銃密輸 八共謀し

言分は

科器

満 場 三 三 四

公設市場物價

靴 用スニテ 品製新威権の界叛

ムゴブーレク底

倍三の來從力久圓。

種二黑白

皮製、ツツク製

合ひ 軽快で強い

ランニング靴

---00-0 0000000 i 0

一表蔵化して來た、

尿庸

廣西 | 話電

沙皮

を見取らしめた、なほ船競技の物とというというというというというないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、

0

党話六五四四番地

鍍

業所

阪

日露人数名共謀で大規模な拳銃響 日露人数名共謀で大規模な拳銃響 モダ 首魁中村遂に檢舉 ン女給を囮りに使つ

第人トラフイム、ヤコアレビッチ ・後四時ごろ市内標線、居住自然 ・ 大連署で取職、てゐる、去る二日

(三)が拳銃廿二挺と實曜千五百段 五番地タウススカフエー經際着中國人トラフイム。ヤコブレビッチ 中のところ、栗して市内紀伊町三





ある

靴

ゴム付き

紐付き 二

マラソ

足

袋

等貢献するといふにある、これに難し改 事面は保守がよったといる。 を試み、組合員の有き込み、委任 で試み、組合員の有き込み、委任 で試み、組合員の有き込み、委任 で試み、組合員の有き込み、委任 で試み、組合員の有き込み、委任 では、本種種部の三部腺を全酸し、 では、ないるによるでで、一本級な動機に では、ないるによるでで、 では、ないるによるで、 では、ないるになるで、 では、ないるになるで、 では、ないるになるで、 では、ないるになるで、 では、ないるになるで、 では、ないる。 では、ない。 では、ないる。 では、ないる。 では、ない。 では、ないな、ない。 では、ない。 では、ない。 では、ない。 では、ないな、ない。 では、ないな、ない。 では、ないな、ない。 では、ないな、ないな、。

たることに苦心の結果、自分が極いととを全て、同人を仲間に引き入 感してあるタウスス 松子へもとい

過数%治線を地の代表者と共に消費組合問題の監察者院中であった。 無法のの監察者院中であった。 無法のの監察者院中であった。 無法のの主氏と共に九日午前を通過数、治線を地のに入る。 一個である。 一のである。 一ので。 一。 一ので。 一ので。 一ので。 一ので。 一ので。 一ので。 一ので。 一ので。 川、酒井剛常務理事、部長平に外で日村事務

経済聯盟會では各地代表者と協議の結果情費組合問題の根本的解決策として、先般湯磁子に於て開かれた第一案(遵陽案)を骨子として鴻線消費組合を單に社員のよめの機陽たらしめず、これを全して鴻線消費組合を株式組織に改めて充満す人のための仕入機関とするため本組合を株式組織に改めて充満可胞の差別的概念による悪弊を除去し、彼此生活を全端が大のための仕入機関とする。

消費 改革に 株式組織化の實現方 經濟廠盟から組合當事者に 合 ご陳情 主事等と會見の上左の如き陳情を









運動 靴靴



大塚の新製品

護りて張い経済的大機獨特の大機獨特の

及び紐付

快

ラグビー

用靴

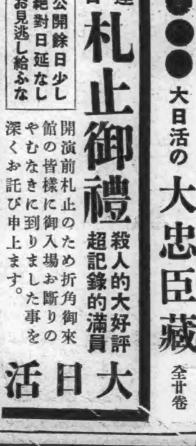


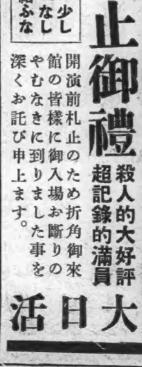


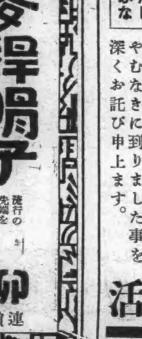
めイフッキ 九三〇年型シ

民麥稈帽 大阪の百貨店と同じ ク な 麥稈 先端を

お見逃し給ふない開除日少し 大日活の 禮 び申上ます。 忠 超記錄的滿員 臣 藏 全世卷









脱脱はあつけにとられた。上でゆつくりお話を承らう

お話を承らうし

と、件の武士はやがて疑いた● しこそでござる。あれに見える灯 しこそでござる。あれに見える灯

脱脱は油獣なく野手を見守ってまったが」

てしまつた。こりやア人選びだつ

めたる

船頭は一心とめて櫓を押してる

すらにまいるぞ」 武士は船頭に充分の酒代をとら



色

(10J)

海内勝繼春戦(株の回目)

五月十二日公開

十日より

+2022221+20

然たり、猛り狂ふ波もさほどに影響にそ止んではるたが、風は佐 まつてはゐなかつた。 れとも船頭の腕か、巧にくだけが、数はれた船は新造のせいか | 「お」、追分宿であの妙香とやちに着徒の五三郎が云つた言葉…」 似めとしめし合せたがこや を云つてしまつたが、ままよ、ど れぬぞっえょうつかりと

して見ればお 順にの名

「魔きめさるな、左近ではござらいれた。」

るく會縣を返してずつと現へとほった武士は、覆城を無難作にとい

塚龜

太

部

どこからおいで

らで一旦は死んだ身だ。それがこ

「では右近殿か?」

れがしの名を御存知ある

武士は笑つた。 「それがしとても、好む道故から はい、夜釣に出ましてなし 申避れましたが手前こと 「私も折人つてお願ひやらお話がなづいた。 **順川はから思ひ返すと大きくら**

まったく節まり、夜はしらくと 對手の武士はそれつきり殿つて「ほう……」 へついた頃は、風も被も

る、お名告りあるな。さずれば

略ゆきずりの奇縁とのみ思しがしも名告らねばなりますま

土は手をふる。

脱ばは思ひきつでから速んだ。 をかどわかしめされた、いはば にな、は、は、は、は、は、は、 には、は、は、は、は、は、 には、 にないとからな」 保健映畵を

●●● 九九八六ラの 九九〇八ののの十十二八ののの十十二八五

博士の治療に回生も郷里長州に隱温祖父初代喜重は明

人のため小人保博士の四生の獣びを獲たるものであると後中風に悩みしが小久保に明治維新に國事に奔走せる

患者

東豐

家竹

燕昇

夫助

座

る。同病に悩む

全國で上映

御叙儀寶入舟(昇著)お静醴三小御級儀寶入舟(昇華)大岡政談「續」(無著)合邦ケ江「合邦内の段」(昇若)合邦ケ江「合邦内の段」(州京廻窓(放駒)お俊傳兵衛「炯川源廻之段(昇之助、糸新六)鬼九國之段(昇之助、糸新六)鬼九國



生と相良と長谷順で生と相良と長谷順で ると聞いて俄然色街に 十一日から

記

勵常設館としては餘り有難くないりには人々が街頭へ濫れ出て?活りには人々が街頭へ濫れ出て?活

昇之助一座

非常な期待をかけられて十一日歌舞伎座で初日の獣を明けた壁格界 之助一座、叢太夫愛好家は姚殿一之助一座、叢太夫愛好家は姚殿一 **素晴らしい人類、因に二、三日目**

スタフ・フレーリッヒ氏ペテ・アーマン 巡査と女賊との物語り、獨独ウファ祉大 感では用ひられて居る。大都會の雰囲氣 の場では用ひられて居る。大都會の雰囲氣 マン養主演『常盤座上映中』
対大作ヨーエ・マイ氏監督デ
関領の中に作り出ざれた交通
関領の中に作り出ざれた交通

吾

二三日目の語物

武士はギョッとしたが、すぐい。

副梁らしく、迎へる女中にらこれ とある小料理屋の門をくぐると

逃へる女中たちにかー

ねばなるまいし

まづその濡れ衣物をお乾しなさら、間に腹に

演藝日

場でないと歌られてゐる 場でないと歌られてゐる 場でないと歌られてゐる 場でないと歌られてゐる 場でないと歌られてゐる 場でないと歌られてゐる 場でないと歌られてゐる 場でないと歌られてゐる 場でないと歌られてゐる といふ事は餘程むづか 歌歌音礼に「君が代」の上映。 歌歌音礼に「鬼歌歌音としてこれを の場合といふ事は餘程むづか ないと歌られてゐる といるといる事は餘程むづか ないと歌られてゐる

十二日封切 インフェルブラット、交響中的 ・管絃樂AK交響樂團指揮ニコラ 里見明主演 學 級 作五、新世界よ 大変響曲第

くちまの水から 強明した化粧水

●でお月見得、初日からドウスル の新らしい試み「この母を見よ」 で置者間に好評嘖々へ懸竹外之助 で置者間に好評嘖々へ懸竹外之助 でであるといふの でであるといふの でであるといふの でであるといるの でであるといるの でであるといるの でであるといるの でであるといるの でであるといるの でであるといるの であるといるの 「わてい土生さんの時行くわ」、「いやらし、わていは相見さんの「いやらし、と云ふのでケンノへ」すっく~★大内内側次郎に終まる情報、大岡政談は四篇まで作りそしてその間に目下大母消職の大佛の由非正雪を完成して更に大通にも彼の病類全後のかへの話~本社

▲五月祭練習(イ)合唱石森延男作歌、櫛木龜二郎作歌(中)舞幅櫛 木龜二郎 琵琶「項羽」(上)法位山服部

無豫報 理報立 理報立

○八三子の十四 ●八四への十五 ○八五中の十八 ●九二二の十八 ○九九中の十八 ●九二二の十八 ○九九中の十八 ●九六四の十八 ●九二二の十八 ○九五中の十二 ●百 女の 十二 をかけて居る大日活は党をも大日活に次いでよく入っ 大議員、大日活に次いでよく入っ 十二 ● 1 大日活に次いでよく入っ 十二 ● 1 大日活に次いている。 はいます

呈致します 東京市漢草區神吉町一七 て編纂せる治療書を無代進 喜

重

新時

代のヴ

スは

生々こした健康美に創られますへチマコロンによつて美しく

自粉のとき水に 自然ののびつきをよくし化粧くづれを防ぐ

化粧下に あれを止めキメを細かに生々と美しく

お髭剃あとに、物がまけを防ぐ桃上の監管料

流しタオルに タオルの歴臭をなくしお肌を奏快にする

大概 .50

小瓶 .30 新型.45

5 宗直 序

!ばれな女乙きし美でけわ

學壯大の有會未界斯り成完業偉の活日大 品作大智監保富田池・品作特留例吉季春 藏臣忠大

トスヤキータスルーオ<u>国</u>新活日 に方の場入街週本く可す念記を攀址の此 上星券待區殊特のピンテ閉公園大くな洩

九日夜二

賣販置製種各

白鳥羽根優良品 ハネフトン購買會

高 會

小児科 地話六〇五〇番

最夏洋帶網男本タモ湯棒 上シ 側縮絽場 オ友上稿 布ョ

8

單件配 中浴

五月

ではど無茶茶茶である。一例を 手前検査をやりなければならんと 手前検査をやりなければならんと でいった状態にて暫にその内容は清 にでいる。 ほんの規則の

で、解論その他の絵の

間にその資格のよ

定である

易增進策

對滿洲

輸

出

貿

易

下旬開催の日本商議臨時總會に

つき議案提出

常置すること

りる程度のも

情の件

地場鈔票

が売り

三三三四 四三九 五〇五

緊縮節約の際ではる です利益とか富を得 です利益とか富を得 ではいけませんド ではいけませんド

・・・へ田山は引取湖の式株

种产豆粕 种产豆粕

大連商議が明日の役員會で決定

手にすることの却で優れるに如かず、邦高が積極的に選出して で熱では適雷の方途を講じて其 の奮闘に後援せざるべからず、現自衆語の要所を固めんとする と然高めには暗償の立替制度或 は損害保險制度を設定するの要別を とするため十三日午後三時から役 と変を開催すると 一、消費組合問題に關し協議會別 で、調東州關稅制度に關し協議會別 で、別東州關稅制度に關し協議會別 を動きを開催すると 一、消費組合問題に關し協議會別 を対したので認に大十入 上海標金は値策高いが観過材料としての認 をなっても就策が可能である、交上部標 を関いた。 作 作 日本商工會議所提出職案に関 一般に一般と安値が現出されるものと となって地場が繋は以上の格料によ の一般と安値が現出されるものと とで、 の一般に融過を関いが観過材料な を立って地場が繋は以上の格料によ の一般に一般の問題に相談を のとなって地場が繋は以上の格料によ の一般に一般の問題に知句に観安 のとと安値が現出されるものと

今日の相場

前側のでは、一直のでは、一面のでは、

月月月 11號0 11500 日月月 10號0 10500 日月月 10300 10500 日月月 10300 10500 10100 10100 10100 10100

上げますソシテ 郷利用の事を併せて

况

サプラスト ・ 本 は ・ な ま ・ 本 は ・ な ま ・ 本 は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま ・ な は ・ な ま

現物七圓四十銭

明日開く

一、消費組合問題に闘し協議會開議するため十三日午後三時から役職者を開催すると

本年度の土建界

たか差して響かず、大豆は弱保合 豆粕、豆油も保合を呈したが、高 配料、豆油も保合を呈したが、高 製は手仕舞ものあり又出廻り減少 に強調を呈して大引

內地株弱含

丸

高粱强調

産

出來高(銀對岸 二萬

二二九0 1人00至 二二九0 1人00至 二二九0 1人01至 二二九0 1人01至 一一英四千圓

つきつ数

銀 NHK枚 1、605.519個金 1、84枚 1、605.519個金 1、84枚 1、605.519個

海爲替情報

近年にない不振

小建築業獨り活況

小黒土建協會常務理事語る

地場株質付

『上海十二日愛電』倫敦銀塊は支 「世典の質ひあふりに上伸び三井と 「世典の質ひあふりに上伸び三井と 「世典の質ひあふりに上伸び三井と 「世典の質ひあふりに上伸び三井と 「世典の質ひあふりに上伸び三井と はれる志豐永福昌愛り安値大連 が、協調買ひ恒興高値利喰 はく愛り利喰ひと煎れの交錯圓は 大連筋ボンドは地場煎れ日本銀行 が関銀行支那銀行よく愛る商内旺 が関銀行支那銀行よく愛る商内旺 が開銀行支那銀行よく愛る商内旺 が関銀行支那銀行よく愛る商内旺 が関銀行支那銀行よく愛る商内旺 が関銀行支那銀行よく愛る商内旺 が関銀行支那銀行よく愛る商内旺 が関銀行支那銀行よく愛る商内旺

なり、又味のなり、又味のなり、又味のなり、又味のなれて料理がある。

制度實施のこと

今や新興滿洲は移住民の融増に 中ひ開墾の進捗と共に民度向上 年少開墾の進捗と共に民度向上 年少開墾の進捗と共に民度向上 本品が案外配進せざるは近年地 のため輸出業者を逡巡せしめ現 のため輸出業者を逡巡せしる日 大通貨の不安、信用狀態不許等 のため輸出業者を逡巡せしめ現 のため輸出業者を逡巡せしめ現 のため輸出業者を逡巡せしめ現 のため輸出業者を逡巡せしめ現 のため輸出業者を逡巡せしめ現 のために対らず常に後 マップを引力至三ケ月位のサイトにて決済し得る輸出信用補償 トにて決済し得る輸出信用補償 トにて決済し得る輸出信用補償 をにに対しがある。

鋼(三、五)皮革毛骨角類(二、三)小句郵便ハ1、六)の二十四品種とす、即ち毛織物の二十四品種とす、即ち毛織物の二十四品種と選び左の如き輸出製職策を翻するに於ては我が基礎工業の競達を促すのみならず製満輸出を増大し延て對支貿易を振興せを増大し延て對支貿易を振興せたかるに至るべし 二、輸出檢查制度 を設くること

系統を作し大量取扱に依る商品 しめ輸入市場を縦断する新貿易 の角理化によつて價格を低下さ の角理化によって價格を低下 の単一化を計るに努め所謂產業 需給の實際に則りたる難貨各品 | を實行すること

の設置を損害保険制度の設置

定したと言はれる、而して後三髪 については三井、三髪扇趾が髪治 を 大雄に殿部を歌し必死となって狂 大雄に殿部を歌し必死となって狂 一 大雄に殿であるが、殿山 の相違は使れないが使用後の監に於て多少 に底に脱じ雕きものがあり、総局前 の相違はなりとも のがあり、総局前 野商は經濟的進出に對する共同 に向ては全人正協とを強速して を職工会員が別に現在の個別の情報を表現の相互に商品を融通し便 を開出機会をでは所謂商資上手として を開出機会をでした。 を開出機会をでした。 を開出機会をでした。 を開出機会をでは所謂商資上手として を開出機会をでは一般。 を開出機会をでした。 を関いた。 を関い、 間七百萬圓で御覧の通り各地とも関東縣八十萬圓、陸軍百萬圓、民昨年度の土建泉は滿綴約一千萬圓 東歐も陸戦もこれといふ程の工事的意外に弱つた、然るに本年は関 りは五百萬圓位機増し不景線の指大工事が多かったので前々年度よ 本年度全満各地の土木建築界は新規着工や計畫の大工事殆ど見富らず、昨年度が意外に設場を呈したのに引かへ、非常の沈衰上の加く語る。

造船の注文に

猛烈な爭奪戦

大汽新造貨物船の

注文先き大體決定

大工事は飛ど見當らない、たと演 様の入百萬圓(前年度の二割減) で息をつかねばならぬ有標で駅に 大勢定まり本年は近年にない不況 が激想される際である、昭和鰐鏘

0

とした場合、満洲の斯楽者が進出 することは傾々容易ではない、朝 群には同業者も多く金も多いから れ、無論電方としても鶴込方につ あが似に新議州に設置されるもの すら雅想を許されない妖勢ではあ まないのかそれ ら進めてゐな

0

を表示が故に且つ取引人の大多数 に参配して便宜上妙樂建を是職 に参配して便宜上妙樂建を是職 に参配して便宜上妙樂建を是職 に参配して便宜上妙樂建を是職 あるが背後地の通貨が銀系統で 元來特産市場は金建が本則で ◆: 特産市場の銀 野人組合に抵抗したる可信より を表する。 の際で数

の落で失い敗れ

◆現物取引、原位經 一本高 (海湖 七百十九萬剛 一本高 (海湖 七百十九萬剛 一本高 (海湖 七百十九萬剛 一本高 李亮 一本高 安高 李亮 一本高 安高 李亮 一本高 安高 李亮

対 式 出 来 高 十二 13 11四 0 kg 11回 0 kg 物之部)物(乙部)

好人の病は婦人の手で

在滿の邦商 兩者の不平不満

なる

あるため、触り八釜しくでもい

しかるに不思調なことには。一昨 っても眺められてある事柄である のでも眺められてある事柄である。 は、日本の何れの地に行

三菱三社の入札が最も彫像であったものよ如く大汽では先づ一髪をたものよ如く大汽では先づ一髪を

ものである。

品東 妙 豆 品柄 ◇ 別審引審引審引寄寄 定。

株(聢り 場(保合) 六十九圓 交乗 ココララ 二八条 ス

ラフラ マラ 炎 見るみ 1 兄公 1 1 更

部屋代の部三 暦倉庫は亜種酒群の物を特に置び巻上普通学生團體の部 茶代廢 大边 東市信義町 大勉强

(三食付二圓) 旅館

方政府へ手續きされ其解状は數別へ手續を賠償せしめ得るも領事館よれて服務確保を期するの要あれ、或は又滿洲奧地に於ける邦面が不當の迫害を受けたる場合指が不當の迫害を受けたる場合指導を賠償せしめ得るも領事館よ

約主義としてある。まず常に愉快なことである。ま

◆…故に當事者間では既に先年銀相場が百五十週を上伸びの場合 を七十間以下に剔答の場合金珍 手動料を基準として改正強驟の場合金珍

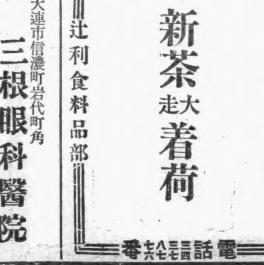
田來高 二十車 田來高 二十車 田來高 三萬四千枚 田來高 二千霜 田來高 二千霜 田來高 二千霜 田來高 二千霜 四四〇〇 田來高七車 四四〇〇 四四〇〇 田來高七車 四七三〇 田來高七車

東新福島 學 與 物(乙部) 人類[密] 東新[密] 東斯[密] 東新[密] 東斯[密] 東新[密] 東斯[密] 東新[密] 東斯[密] 東

奥地市况(計學)

大連市信濃

三根眼科醫院市信濃町岩代町角



岩付 高値 安値 大引見 物(甲部)

為替相場(計治)

型 五 七兩四 五 一七兩四

店 思り =

= + -

板

伊間娛樂室の設備もあります た。

健浴場

旅溫 館泉 樂しい遊び場所です水滯在の御客様にも

人 田 商 店 株 式 部

111

が開始に対しては何品 ・ はらず多少にかっはらず歯相 によらず多少にかっはらず歯相 によらず多少にかっはらず歯相

大連市西通二十二

传事務所

(刊日)

版銅版

STATE STATES



、第二回は入名の侍從が今年中に全國御陵に為理すること、第二回は入名の侍從が今年中に全國御陵総籍を第一回が奈良方面に出向、純武陵外二十三方の御陵総籍を第一回が奈良方面に出向、純武陵外二十三方の御陵総籍を第一回が奈良方面に出向、純武陵外二十三方の御陵総籍を第一回が京良方面に出向、純武陵外二十三方の御陵総籍を第一回には今回天皇 中に全國御陵に為理すること、第二回は入名の侍從が今年中に全國御陵に為理すること、第二回は入名の侍從が今年中に全國御陵に為理すること、第二回は入名の侍從が今年中に全國御陵に為理することには、第二回は入名の侍從が今年中に全國御陵に為理することには、第二回は入名の侍從が今年中に全國御陵に入名の侍後が今年中に全國御陵に為理すると

れたものである。

父宮殿 鐵所御成り

の名式、数なは映製するの名式、数句を少しく

議會ゴシップ

席を振り返ったので補場とつと英 け、常の博士は一向御存じなくな はも認んにメートルをあげた末政 はも認んにメートルをあげた末政 で、

この意味からすれば、薫の

氏を迎へたなどは、事情、全く巳一それが非自の意味よりすれば、政友會が犬養」しい時代へ

新陳代謝はあり 展望

議會の

說

(版內市)

時代に進行したものとも解せられ い時代への進歩は認められる。

は行かめ。年々歳々、同じやらなり選出しつよあることを認めぬ譯にから、具體的な内冑検討の時代へ

のる議會ではあつ「行くことを認む職々、同じやうな」代から民本時代ことを認め的際に 人物本位から事内機検討の時代へ るを得ぬ。而し

義務教育費案や盗犯防止處分案以外には 議會は閉幕 15

院に政友會の経濟決議派上程、貴を配り一日、最終日十三日は米議会 て十四日閉院式が行はれることと族院は義務教育費増額案を可決し なった、今期調會は政民財策が

る手客へあつたのはせめてもの復 が無回復策を施すものと信ぜられ

獲物もなく

貴族院の義務

楽問題は政府を攻める政友會も亦 を建したよけであつた、不慰報告 ず、風に之を解決し得るものは民 制制観も解決すべくして解決さ

相互の意見

確たる政策

剛鵬しつ」あるのである。尾崎翁りではない。時代は慶々学としてりではない。時代は慶々学として大饗氏らも老墳に入つたが、そればかりではない。時代は慶々学としてであつた。然るに如何。尾崎氏も

尾崎、犬養氏らが、かの護護運

教育智國庫貨艦増額宏特別委員會 教育特委員會 が 総式より智問ありて答解の後質問 を開き討論探決を引すること」し 直に競論した 今日の本會議

三日は紫癜

義務教育費増額案の 附帶決議文內容 院は午前十時より本會職を開く 『東京十二日發電』

今日貴院を通過すべき

全國御陵

K

勅使御差遣

代拜せしめられ給ふ

るので彩文には脳れないもの」如像質彩線一分科會の財幣決議があ 附帶決議協議

「東京十二日要常」 関東京十二日要常 関を調査することとなった が、本案に附すべき附帯決議は研 が、本案に附すべき附帯決議は研 が、本案に附すべき附帯決議は研 年後三時より伽頂素の骨子につき 密音所屬特別委員より提案さる」 ・ 密音所属特別委員より提案さる」 限分男 満洲に於ける朝鮮人壓迫 下であるが夫れに就て我領事が でであるが夫れに就て我領事が でであるが夫れに就て我領事が でであるが夫れに就て我領事が 豪輝の阿片取締の現況如

田の希望決議を附し昭和五年度追した で探決の総場会會一致繁一分科基 管の五十分まで休息、再開討論に入り次 て覧問: 之れが防止の完璧に努めてゐる 松田拓相 一層取締りを酸重にし

めて本案を通過せしむるもので

政府は經濟界の現狀に鑑み昭和政府は経濟界の現狀に鑑み昭和政府は経濟界の現狀に鑑み昭和政府は

を質問海相歸朝遅延

外には

汪駐日公使

は、東十二日愛電」政友会は影響を のは戦勝の動きをでいる。 のは戦勝の動きをでいる。 のは戦勝の動きをでいる。 のは戦勝の動きをしめてある。 のは戦勝の動きをしめてある。 のは戦勝の動きをしめてある。 のは戦勝の動きをしめてある。 のは戦勝の動きをしめてある。 のは戦勝の動きをしめてある。 のは戦勝の動きをしめてある。 のは、東京十二日受電」支渉会使活祭の意にに、 でいた、流在三週間の後足で務が、高 でいた、流在三週間の後足で務が、高 でいた、流在三週間の後足で務が、高 でいた、流在三週間の後足で務が、高 をする意画なるかに誤解されてる。 打合せをなすと。 が合せをなすと。 がの意向につき終端報告が、高 をとする意画なるかに誤解されてる。 が合せをなすと。 が合せをなすと。 が合せをなすと。 が合せをなすと。 がの意向につき終端報告が、高

ばいかる丸船客

坂根準三、小竹鉾之助、志田文 覇田定助、駅田鏖平、林啓吉、 船客次の如し 人態豫定定期船ばいかる丸主なる【門面特徴十二日級】十四日大連

大大大六五五五五楼 一二二〇人七五場 九二一七四一四引

額 高橋氏 外國と我國とは事情で大達內相 高橋氏 外國と我國とは事情で大達內相 高橋君は外國の例に於て失業問題と我應法とを混り、 勝利を豫期して 緊張を缺く南京

馮闆の結束を見縊る

会 杉英 五 郎氏 小久保君の 音相に對する大義名分に反する 云々の言は不穩雷と思はれる、 云々の言は不穩雷と思はれる、 一方のである。

砂糖館は二時四十分終了午前に宣し直ちに秘密質に入る、話し

はない(と述いへと対し) ・はない(と対し) ・ない(と対し) ・ない(と対し)

念を押した上國民の保健問題に

保健機関の擴張に

ラの質問を終るとおんで一時間以上に宜る

する竭あり、高低氏更に金幣類散

午後二時再閉、與平島恭假登鹽 東京十二日發電】貴族院本會議

が最も大切なるは衛生思

矢業問題に關し

安達內相答ふ

族院本會議

も良学

束なし

するものであり且つ安塗内相

派

之れより秘密官と致しりたる爲め

印度人巡捕不穩

ガンデー氏逮捕に憤慨し 英租界工部局警戒

小景氣 建議 超黨 案提出 對策

『東京十二日愛電』際数化しつ」 『東京十二日愛電』際数化しつ」 「東京十二日愛電」際数化しつ」 「東京十二日中の本倉廠に発達を 「中小産業者は 「中本産業者は 「中本産業者

追加豫 算案を

原案通可決 貴族院の豫算總會

電東京十二日発電」 管は十二日午後一時五十一分関 を分科主査の報告ありて後 下町田農相 米敷法は従來のまゝで 関する政府の頸策如何 「関する政府の頸策如何 「関する政府の頸策如何 「関する政府の頸策如何 「関する政府の頸策如何 「関する政府の対策」 後一時五十一分開會一時三十七分散會 公正會態度

は十二日学前九時学院内に総自をは十二日学前九時学院内に総由・た結果、職業をは之を承認の意味において除事及率第金域に全部で可決に際しては倉内に戦重なる歌については倉内に戦重なる歌に全部で可決に際してはその戦硬総有力なの。 「兩省自加豫算条

歲入豫算案可決

第二十二日愛電」貴族院発真第 るのでこの感じて斯かることなるのでこの感じて斯かることなる可決し十一時四十三分散會した しを明白にすべしとの意向が感聴を可決し十一時四十三分散會した しを明白にすべしとの意向が感聴を可決し十一時四十三分散會した しを明白にすべしとの意向が感聴を可決し十一時四十三分散會した してゐるのでこの感じて斯かることなる「全人」という。

和 及する機機である 經濟調査小委員會 原工回湯東歐經濟調査・小委員會 大連ヤマトホテルに於て第三回會 まで開く由

反英過激派

軍隊を煽動

東先中新。先中京 九不五七大四六**後** 三二八七九四引 〇中〇〇〇〇 二二一**後** 八七七号 八七七号 九三一 二二二後 八八七場 四一九引 五六五 九九九九夏 四五五四 五〇〇六 〇〇〇〇

日貴族院本會議に 派的の見地から 職が持ち田せば徳川瀬長「質問の

最終本會議作戰

民政黨幹部會で決定

希望條件つきで

貴族院第一分科會 拶のため十二日市内各方配を懸訪前滿續理事小日山直登氏は退伍換

▲矢野耕治氏(鞍山製鐵所製造課長代理)十二日二十時三十分 長代理)十二日二十時三十分 長い同上、(朝鮮銀行上海支店 長)同上 長)同上 ・ 一日入港費州丸にて來連 ・ 一日入港費州丸にて來連 ・ 一日入港費州丸にて來連

依願免本官 旅順工科大學教授 塚本小四郎命安賈蒙蘭

した

辭令

率天領事 森岡 正平

現物後場次銀建) 現物後場次銀建) 田来高 十車 田来高 十車 田来高 七世 田来高 七世 田来高 八千枚 田来高 八千枚

十二年ぶりに見る

奉天の發展ぶ

ŋ

昨日漕率した大倉男語る

加垣長止郎

小日山氏退任挨拶

定期後場與強

は高等単校制度統一の

日程と奉迎送心得

加上

より大廣場に到る浪速

町千代田通り

側 軍職

学校、腎科大學

三日御来奉遊ばされる秩父宮殿

奉迎送位

一、驛構内(橋内食堂入口前附近上り南く)、野校婦人、篤志看護婦人會員、その他各婦人會代表者、少年國、春日小學校、加茂小學校、敷島小學校、加茂、小學校、大學校院人會代表。

甲上げてゐる秋父宮殿下は蘇州十

、當日の御日

龍王廟を御見學

戦蹟を弔はせ給ふ

秋父宮殿下の御召車は徐武大石橋】十一日午後五

以下次の如くである 本四着、悶瘡起き未定) 全五着演 崎(市) 今大着山内(庶) 今七竜馬 第三(東) 今九着高橋(蓮)

大石橋御通

問題

君〈工務〉〈三清山田正際聖治君〈穀電所〉〈二

された、當日最大のた五哩競走で

際の深思者の敬徳を与けさ進み来たり定刻に御安意い

確長中佐の総派を開し召される。 地における戦跡を用はせられ増

何候資格者

たる業器型の他に制土制御所、同 の適り十一日午後零時十九分瓦房 の適り十一日午後零時十九分瓦房

大弓、午後七時より招戦、

曾其の他に對し極力要請中であつ

行樂の西公園

貨物驛に變更 機路局では率天中央停車場の

数のモダン姿で之も極快な一青年とった古田城(假名)が八日の朝上った古田城(假名)が八日の朝

秩父宮殿下を迎へ奉る

春季!

各種の催し 五の開日は奉天神社の

在種の間しが行はれる が維行されるが、瞬日は左の如 が作されるが、瞬日は左の如

長春附屬地に於ける普通學校は近来。群人の増加に於ける普通學校は近本な上に、運動場が無いので生野校、な上に、運動場が無いので生野校、な上に、運動場が無いので生野校、地方委員

(馮大對文中の 文會中)一中不

線に数百名の患者發生数を出して「り東鏡下車の健康界診を開始する流行を儲め、哈爾賓を始め東鏡沿」してゐる、因に長春鬱察署は差當最近北蔣一部に建つて發診テブス」ゐるので、衛生常局は極度に歐波

普通校の擴張

近く新築される模様

至るべしと、近く決定の運びに

日曜の賑ひ

参加校は馮大

平定

血況を極む 決勝戰は來る十八日

四回全華天ア式賦録優勝族事務という。というでは十一日午前九時から賢大グランドに於て華天體育協會主催の 全奉天ア式蹴球戦 落成に伴ひ從來の西邊門路は乘客で取扱はず純然たる貨物際に爲すべく目下準備中である

天署へ捜査を願つて來た に基本市版鋼才実郎内線の妻守田た の子(一九)は去月十四日家出した の子で、一九)は去月十四日家出した

歌は十八日の日曜午前九時からの 職中學堂、文館中學の十校で各 の観彩あり鑑別を極めたが、當 の観彩を極めたが、當 の観彩を極めたが、當 ので各 ので各 のでの決 のでの決 のでの決 のでの決 のでの決 のでの決 のでの決 のでの決 刺殺さる 出刃庖丁で

稿中學堂。文章 中學、第二工

市内奏可一番地鈴木信二方使用ボーイ張製開がボーイ部屋に於て何

後四時頃散

北滿一

に亘り

發疹チブス猖獗

東鐵の下車客に對し

驛で健康診斷を行ふ

▲小倉地方事務所長り過率京城へ

十日本溪湖 十日大連よ

明し死體は支那側に引渡した。限調べの結果をヒ中露者感位の支那人男の變死體ある。 長備門としやれ込んだが▲今度は とは又風變りな道行きがあつた▲

りも嚢組あり、一日の行樂に興じの野巡命を始め一家画線のピクニ

商店協會總會

長春所店協會は二十五日定時期會 廿五日開催

旅館に一日を暮らしたげな▲可裏 しい客ではある。 「誰してそれでも足らず二人擁って れる筈とは御自郎

時より地方事務所において茶話館を催した

地委茶話會

+

周年

祝賀

安

東

慰靈祭、憲友會總會と共に

新義州憲兵分隊で執行

た開原第一中條附甲科中閣は十日奉火第二大縣本部顕務を命ぜられ

中村中尉出發

れでも足らず二人揃ってん符合室で親切振りを硬の関青年へ人目もあるの

目もあるの

れる響にて独りまっち▲何でも古田織

山會演奏會

旭山師

「野旭斯師へ齋藤寶盛法昊山西尾」

野旭斯師へ齋藤寶盛法昊山西尾

神社境内で新入廟兄の入園式を行長春健児職は十一日午前七時から

を招待し間店の披露宴を張つた の程識工したので十日午後四時同 の程識工したので十日午後四時同 の程識工したので十日午後四時同

市内松島町六番地高鑑堂主人は奉市内松島町六番地高鑑堂主人は奉

渾河々畔に休憩所

健兒團入團式

好晴に惠まれ

兒童デー

貨物放取の常習犯人

守備兵に逮はる

共犯二名は逃走す

「突然で少々狼狽」

もつと居たいのだが

宇佐美領事語る

六暦日岡書館で展覧舎を開催する。 青年艦家大石器信は滿鐘沿線を置 中監許りの作品を得たので十五、 十監許りの作品を得たので十五、

弓道大會

競射賞の 一等は本持氏

遊戯や運動に觀染もニコ

安東領事字体美珍念氏は七日附歸 安東領事字体美珍念氏は七日附歸 たりとり器に字位美領事を命ぜられ 七日附歸に字位美領事を命ぜられ 七日附歸に字位美領事を命ぜられ 大の處不明である、又後任に表 の命令があまり突然なので多少 かったと言ふ事 他とのは事 他とのは事 の命令があまり突然なので多少 かったと言い事 他とのは事 の命令があまり突然なので多少

觀光團殺到

四月以來既に四十組

苦力輸送激減

・ 見月買一等本持四時 ・ 見月買一等本持四時 ・ 見月買一等本持四時 貴族院職員釋山愛職的、中村編集して廣楽中の財部全権一行中果して廣楽中の財部全権一行中

急列車にて常際通過南行し大佐は十日午前十一時五十

哈爾賓で名を買ったタイピス 云へば知る人ぞ贈る▲鮮銀か國軍 ラソンを行つた。 魂祭當日八千米マ 坊地事所長の賞品授與 かテーブを切る刹那(下)見價寫)は(上)一譜の渡邉君 追部の春季大館は十 開原普通機校にては昨夏以來教員である

風薫る永安原頭

空前の壯觀

観衆三萬を超にた 全無市民運動會

を登録に施え大會の暴はきつて落った。 富田最も人類の焦點とな すの端沢連に大會を終った は ここにはほぼう ここにはには かっと ここにはには できる カーン ここには できる アール についる アール にいる アール についる アール にいる アール 無處三萬(且支人)撫鹹開嚴以來。

全礦休業 ると

ない。 東名十六日中國年中行事の選れる事であららと支派人(戦な祭書日は、多数中國労働者を で種の除興もあり、さぞ臓はひを であららと支派人(戦は今 春季競馬の第二期の第二期

除興もある

る八日夜安東公會堂に於て行はれての八日夜安東公會堂に於て行はれ

大百貨店 三着滿天、配當三圓 第二蟄馬。古呼吐馬千山 高金剛二分三五秒二、 山 三着種聲山、配 八十錢

消火試驗實演

の下に開催な職者多く感覚を基一流の奇埃な旅行機を社會係後機として知られてゐるが十日午後四

を基するであらう、同時に小盗見市場の一部は流去されるらしい、 市場の一部は流去されるらしい。 市場の一部は流去されるらしい。 市場の一部は流去されるらしい。 一部の表際工事

硬式庭球の二意配賞二周八十歳 俱樂部發會 清洲防火商會では同店販賃の消火 高洲防火商會では同店販賃の消火 が選ぶるご便にして火災を建 し之に消火液アンプル壁を投げ込 し之に消火液アンプル壁を投げ込 したに消火液アンプル壁を投げ込 を対した同様は収 を対け込

八日公會堂で

中権入通運公司は数日前許可に地有志の匿名組合にて用願中の

簡易保險の宣傳に 映畵筋害を募集

生三百一名は十日十一時五十一分 他の見趣を了し十五時二十一分製 他の見趣を了し十五時二十一分製 他の見趣を了し十五時二十一分製 が、客歌回「十萬邦」「裏の数」「牧 が、客歌回「十萬邦」「裏の数」「牧 が、客歌回「十萬邦」「裏の数」「牧 が、客歌回「十萬邦」「裏の数」「牧 が、客歌回「十八五時二十一分製

視察團三組

清の列車で來公各方面の視察を終 吉林中學生。吉林省立第二中海

所を輸入組合内に置くと 所を輸入組合内に置くと

れ 新養州歌兵分隊の歌兵創設五十年 等約二百名、開北前先づ陰上体憩 新養州歌兵分隊の歌兵創設五十年 等約二百名、開北前先づ陰上体憩 東京 大會員、安東縣より字佐美領 歌の後副詞を奏し、大で茅野分隊 商議會頭始め宮民有志、入職者 長の祭詞、玉串を捧典に式を閉ち 福の後副前事、高尾探木公司 に開変午後一時過ぎ大摩照型し が即 事、芝崎副領事、高尾探木公司 に開変午後一時過ぎ大摩照型し が即 事、芝崎副領事、高尾探木公司 に開変午後一時過ぎ大摩照型に入を閉ち 福の 等等署長 太い支那人 盆栽を盗む

實業軍惜敗

製造影響を製工がて開始せられ の第一回職は既報の如く九日午 戦の第一回職は既報の如く九日午 戦の第一回職は既報の如く九日午 たが窓に態寒取懺既した

春祭りの人波

新義州の街に溢る

り質素協会堂に於て役員會を開き機山商友會では十三日午後一時上 重要事項を協議すると

公主嶺

舍營割當打合

けふに延期 見童デーは

州會家族會

用 舎際其他に闘する打合せをなした 機野館兵隊の當地渡智施行につき 後 員 其他の來集を請ひ十四日海 定めて感動を極むるであらうと 定めて感動を極いる等なるが、倫奥には 製版をはかる等なるが、倫奥には 製版をはかる等なるが、倫奥には の談響等多數あるよしにて富日は ではなるであらうと

年來各地の旅を練け民謡の研究家は今標西行法師と云はれ過去十數 君山氏講演

公主歌の鬼童デーは十日公園に撃 別りた

ア、ヴェネト

が、勝取の死後やいっていた。オーストリア部の歌がなるイタリー侵入を決行した。オーストリア部の歌が振表として、一九一人年来の死後やリー侵入を決行した射でした。オーストリア部の歌が、おいての死後やいて男は、オーストリア部の歌をとしては、オーストリア部の歌をとしては、オーストリア部の歌をとしては、オーストリア部の歌をとしては、オーストリア部の歌をとしては、オーストリア部の歌をとしては、オーストリア部の歌を表している。

だ、パーシング派軍はワシントンだ、パーシング派軍は今月で七十八歳、ベターン提督は今月で七十八歳、ベターン提督は今月で七十八歳、ベターン提督は今月で七十次。 パーシング派軍はの外職は最早

シデンブルグ 熊軍の懐刀、エリ第に駆敗ドイクの関策である、

覇者今何處?

高 高 本のものが得られたら貴下の選 がれるものは?」 を「健康」 を「健康」 を「健康」 を「健康」

活躍した勇將達

其の後の消息物語

大戦の初め一無にパリを衝き、佛 大戦の初め一無にパリを衝き、佛 大戦のあい。 をして終し、がきな書で、のでは、 をして終し、がきな書で、のでは、 をして終し、がきな書で、のでは、 をして終し、がきな書での、である。 で和な日を設つて居る、テュート ではなが、テュート ではなが、デュート である。では、 がいで居る、テュート である。では、 である。できる。できる。できる。できなは、 である。できる。できる。できなは、 である。できる。できる。できなは、 である。できなは、 である。できる。できなは、 である。できなは、 である。できる。できな。 である。できな。 である。できな。 である。できなは、 である。できなは、 である。できなは、 である。できな。 である。できなは、 である。できなは、 である。できなは、 である。できなは、 である。できなは、 である。できなは、 である。できなは、 である。できなは、 できる。できなは、 できる。できなは、 できる。できなは、 できる。 できる

の總指揮官

餘を率

手兵千

道は支那、演義を如實に實現 讐を狙ふ

特信)といい、「南京で行うを探してゐるといい、「南京で行うを探してゐるといい、「南京で行うを探してゐるといい。」

のまはりを世話したりする主婦たに文學的な」とは、御菜を造った。大君の身 るに願しくないからといふにある

十三歳のエヂソン

人間は百まで生きる」 ◇目下は人造ゴムの研究中◇

規則を定め董事、監禁、監禁の合が▲其の内部の組織は十四ヶ條のなり、監禁の内部の組織は十四ヶ條の

校書歌迎

新研究法の發表上達し易い

を抱すことには何人も奥難がなか メル・ヨセフ・ベターンの限元賦 フリー・フイリップ・ベノニ・オ

及びア

産兒制限

文學的な

(1) 不時の負傷に對する應急手當藥として…… (2) 口腔咽喉性傳染病流行時の豫防薬さして… (3) 歯牙の保健を目的として家庭に常備すべき

> 類似品を强要する向あり御鵬求に際しては、必ず、 オキシフルと指定 又、三共株式會社名僕に御留意 (實驗報告集進星)

消化不良に因する總での胃腸疾患、結核其他の 慢性病者、並に重病恢復期に、其他一般胃腸機 能の増進劑として賞用す

粉末、錠剤各種あり ― 説明書進量

東京室町 三 共 株 式 會 社 學式會社三共變品數層所



氣味佳良、 服用容易 副作用絕無 效果確實、

急慢性呼吸器疾患の咳嗽喀痰を伸ふ諸症 並に百日咳に卓絶なる效果を有す、老幼 を問はず安んじて應用せらる

配、液、末の各種 (説明習進星)

東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、紐貫

もちよく明るく電気がお徳な経済電球



東京電氣株式會社

科联咽鼻耳 器西す







いなものだ、パワーも小さければ 比べると榮霊不良の赤ちやん見た大連の放送局は内地の放送局に

はラデオを唯一の慰安にしてる著 他に振襲の少い治線の人々

ことに登場である。

間一の放送局は

えないと言ってとほしてゐます 大連紡送前の放送はさつばり壁 大連紡送前の放送はさつばり壁

では大連のJQAKとがある

れる

関島のJOFK熊本のJOGK札幌のJOIK京城のJO

OAK大阪のJOBK名古屋のJOCK他歌の

OHK

K 震北のJFAK最近出来た金塚のJOJKそれに議論

ら何とかして之を完全に育て」行

在補押人の持つ

ねばならない

しかし総配はパワーの間

即でず、沿線でよく聞えな

其の空氣は

サンイナイカ ンチュン

◇野油、味噌のしみは附いた時で砂糖をすり込み、その上にア スモニア水を満らして滑水で洗へ スモニア水を満らして滑水で洗へ

廣場校二年

内海消子

最も重要なことは各人が呼吸を等も肥胖を平める原因に指達ないがで野変を充分に振取しない、之等 で野菜を充分に糖取しない。とい ちして別へば落ちます。 乳のしみは水にアンモニア水を適

3

だ城い二人の女の子を作れられた だ城い二人の女の子を作れられた うでする 瀨 謹

吾

れてるます

高いのでモダーンな花として喜ば、ではしどい」は、花は小さいが一では、花は小さいがあって吹くし、珠に黒が

大松になります、此ひこばえを分が白花のものは毎年澤山にひこば 相當 大を出して五六年も驀へば、相當

徹じめその彼りで 製搾し装

つてお

くがよろしい

新刊兒童教育書紹介

切花とするため、

枝を切拾

けて他の場所に頼るれば矢張りま

天々お子さんにやって居られるの天々お子さんにやって居られるの を透かに見らけました。父親の方 もそばに思られましたが別におと 之はほんの一例ですが、 はされ方はいかどのものでせる と云ふことにかう云ふ殿の注意を とお気持はよく分りますが、そのこの母側のお子線方を悪せらる 野生があります、紫花・白花・紅花を帯びたものなど、獣米で診臓 する種類は、大陸減量をの数種に する種類は、大陸減量をの数種に する種類は、大陸減量をの数種に

要するのではない

昔から子供は糠の鏡だと申しま

めにもならなくお子様のよろこぶ

の一の五百ワットなんですから用してゐるパワーは十キロです 放送局に負けないやうにパワー

節で、パワーを變へやうとすれ土量 ところが、それは軽費の間

化施設の一つとなった。現在日本の放送局としては事意の化施設の一つとなった。現在日本の放送局としてはならの文上を悉く席卷し張して近代人に取つてはなくてはならの文上を悉く席巻し歌した野奥的マジックのラデオは今や地球

を注いだ難がありますが、社會

ド=講演の放送 ド=講演の放送

西山 泰數等價金組 古本西面 常整機河島ミシン店電六六 バテ

電の の御川命に

此印に限る

品真

支票級の準備有日本機際有日本機際







金綱驟鹽商

村門

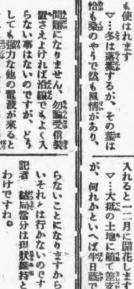
酒商

大連



諸病根治に 肺病、 肋膜に 11

磷鲜一手配給元 大連市福展町二二〇福鮮町電停北入 葉は 松の (設明書) 翠



わけですねる 総局管分は斑状を持といふ

寫真說明

らないことになり立すから、

を受け得るやら努力したいと思時代に駆噬して現代文化の教化。 製味の慰安を興へ、 蔵は製造と趣味の慰安を興へ、 蔵は

置さえよければ微線でもよく入 ない事はないのですが、どう ちない事はないのですが、どう しても強力な他の電波が來ると それに駆倒されて、こちらの数 それに取りません、勿論受信奏

カメラ遍歴

「大連放送局の卷」

十屋 まあ今のところ仕方がありません、しかし満洲に飲ける唯一の放送局として解来はパワーを高め吉林、満洲里、ハイラルを高め吉林、満洲里、ハイラルと言ったやうな透陽の地にあると言ったやうな透陽の地にあると言ったやうな透陽の地にあると言ったやうな透陽の地にあると思います。

Bを組織子山開催と三六二個排下の節は何卒命片を

品製切本位質受

です。

在消野人の生活を置的に、 **紙上に二回に亘って登表** 紙上に二回に亘って發表 に努力してあるわけです にも関係にして行きたい 配に力

勿論です。此の前「ラヂオ

不用 :

23 がありますねると力を注

日傘 乳牛 土地

た。 では、大連吹食店組合事務所電三八四五 「無票町一一七電停北人 相互社 を表する人職受けたき人、談あ 大連吹食店組合事務所電三八四五 では、「おいま」では、「かいま」では、「おいま」では、「おいま」では、「おいま」では、「かいま」では 電話六九八七番 土 谷東話六九八七番 土 谷東 新田 東ヶ部住宅向 面 會 會 田 田 商 會

作列五番地 電話七七一四番 期外類島 間間最影照堂 察は ヒシカワ薬局

鈴木丈太郎 電話四六九二番 編人 病 リキュー モミ 際治御野みの方は 作婴儿长 鍼灸

日一圓

・チーモミ大 運動内への である。 電話四六ル二番 七電腦二八六六 和国 電話三大大三番 電話三大大三番

犬 洋脈類舊發 大連正隆銀行裏通 筑後屋質店

基精

大類市淡速町特田町天営 部創總督府官製

クサ

チチ

常 新柄 型 1= 7 店服洋屋子 二六六話

病兒 科科科 光温

畑雪 が との
国角

内 (粮事等看)目了四时速浪市速大 变

金〇〇五八站電

常経緯電交叉點岩狭町入口を開東道教授、新入門領書) の徳雄 淡尿器科**専門** 皮属梅毒**専門** 小寺藥局 全高層派 大通四頭・雪崩線・四頭場中間 電話七五二八番

庭 正 **鼓助中田**·師剤藥

取扱

大チャ モウ 2 ガ 1) (100) 0 % N 7

満

日案内

フヨ

位一回金献拾錄增 金 六 拾 銭 金 今 回金献拾錄增

〇五四但馬町七組等郊工場へ 三五電六六六三 大連案内計 三五電六六六三 大連案内計 三五電六六六三 大連案内計

変印 学服 日女業界に告ぐ 学服型紙の作編調製 ・ 大連市美勝町二三 太田宮耕 ・ 大連市美勝町二三 太田宮耕 ・ 大連市美勝町二三 太田宮耕 ・ 大連市美勝町二三 大田宮耕

キッ精工会

ホネッギ

整 素 工

電話

資町 洋服

音音器修理 一般精密機械 一般精密機械

(設備完實)

傳亦

お

参號(ガス工場前)横川水店の御佐頼モ)入船が店の御佐頼モ)入船

シヅンデ カマヘヤウトスルト 2 シッカナ ドウンタコト ナカ マツテモ ナガメテキマシタガ コロシテ ジット

外交保護人

白帆

乱印に限る ・ に限る

金融

P河口仲町九一 向 上 能發町親和公司內 上

£

習字 姚成教授皇夜

元八六七五

ピア

女中 数名入用 女中 数名入用 大神 数名入用 大神 数名入用 大浦屋ホテル 電四六八五番 有給山縣通常二市場廣 土地線 う食 党 サー 電話六十二八番 電話六十二八番 東科食堂

恩給

支那

電話四二五三 該被 违 速 成

鉛

池内電話八六七五番影片物へ

御申込は至急

○ 日本のでは、 ・ 日本のでは、 日本のでは、

^注恩

電六六六三 大連案内証 極級不正直者の自家宣傳

三番地の五 永島電二一六七八三番地の五 永島電二一六七八

信用

フ別 武器一切鑑定並置質自動 大連市警域町五八 南海宮 ヨ山 大連市警域町五八 南海宮 ヨ山 大連市警域町五八 南海宮 ヨ山

五

ー博士の特論である。博士は今年 んとするアレタザンドル・ケニオン人とするアレタザンドル・ケニオンク・ランス瞬間にの会員との

目ら殺すなり

分に混ぜたものを強り、

それを洗り

つたのは腕の白味と食腫水とをで落ちますが古くなつてしみに

なつてしみにな

7

長生したい人は

新鮮な空氣を十分吸へ

○代のしみは部性ソーダを薄くといて飛ひます、黄ばんで落ちなかつたらカルキで漂回します。 尿のしみなら水の中へ硼酸を溶かしなりみなら水の中へ硼酸を溶かし

類を呼吸するやり努むべきである の山或は弱岸に赴いて新鮮なる空

11

死するに非ず

際の関係からは陰遠したが衝水が上十八歳の高齢で七十五歳の時

本 がニオー博士は此の歌い呼吸をすることによって人間の生命が百歳 蔵は夫れ以上に延ばされ得ること を確信して困るが一方博士は強い し消化を助けるものとして衝傷を 相ふることに反蛇で影響を 増出して困る (パリ通信)

◆舞錦のしみは標準器でする。 ・のですが、死色の観せ易いもの には不向です。流色の観せ易いもの には不向です。流色の観せ易いもの には不向です。油は最初ば油で洗 ・一数よい方法でする。 ◆鑑、概略、ニス等のしみは酸

会の恒久性」なる一大楽書の賦基 に殺職して居るの博士は曰く「人 でするに非ず自ら殺すなり」と

いろり

◇織、機能、ニス等のしみは酸 加へて煉り、そのしみの上に塗り 加へて煉り、そのしみの上に塗り

汚染抜き

御存じですか

◆赤や紫インクが木組、瞬等に

中うにお考へになる方が多くあり、 事は出來ません、しかも際に第つ たものを自分箋とは異ったものゝ

思ひます。

愛するに始まると考へたいものとます、見意を愛するのは自分選を

かほりのよ

は秋落業するのを待つて積め 英文を対するイピスト生短期である。 邦文 タイピス タイピスト短期霊成

牛乳

震司

なら

ラデ オは何でも大勉強 一回五拾紅 一回五拾紅 一回五拾紅 一回五拾紅 一回五拾紅 一回五拾紅 一回五拾紅 一回五拾紅

於與部等話呼心〇六八番 大連市沙河口黃金町二三

喜樂協會

牛乳

猫クリ

三收

五字、ニュトロダイン
対局品付百五圏より百五十個迄
対局の一人定情一圏
一九九、一二一戦組

なら 大正牧場

ラヂ

マ…肥料は油粕、または人気では軽の花が縫つた後でもよろしいは軽の花が縫つた後でもよろしい は窄の花が終った後でもよろしいは窄の花が終った後でもよろしい ば、殊に元氣よく育つものです。 から めたも **貸家** 学成連終監附近平家建 英連町一丁目裏通 牛乳

電話三三八五・三六は常整備の23寸し

用飞

ニクと

は

天堂主風呂崎

共他腰痛手足の終む値方線

東 電腦三大六三番 電腦三大六三番 電腦三大六三番

文殺

旅 宿 壽司

六 勉果 三 過 全 金 一

た分ひこばえが出ます で北するに至らないが、五六年を程 で北づ排指はどの太さに達して來 ると、毎発機と時を同じうして開 でします、促成には一尺位のはに

▲技能科研究(創刊號) なければならないとい なければならないとい

人または温室に

能科に関する教育的考察下に創刊されたものであ

大山道(日本橋近) 吉 スグビ楽ます

吉斯姆

大学で

后被 加病 如靈經 在中 **薬及治療**

熊登町六七電話三〇四九番 内山日本

西公園町六九 電話人二〇三番 を撮影及現像機付引延し 電話ニー 五九人 近へ 電話ニー 五九人 近へ

新紫特許 豊田式防火装置 豊田式防火装置 火事。 電話せせる世界

(新人火公口) (新人火公口) (新人火公口) (新人火公口) (新人火公口) (新年中む方は御水宅下さい (新年中が一) (新年中 野中醫院 大連市吉野町二五

97製乳脚 7二葉港



請印刷

● 斯俊 光小師より十円まで

と過り

この老役人の話によれは、あの娘、そして安藤婆さんの短といか事になる。それにしても彼女はすれば、お利校婆さんが死ぬ間際にこの世の人ではないのだ。といれば、お利校婆さんが死ぬ間際にいいたが、お利校婆さんが死ぬ間略にいいたが、なりではないのだ。と

その要領を行み込ませた。

ふ話をきいた事もありましたが

のかされて巴里へ出奔したんですが、間もなく安藤婆さんの線と云が、間もなく安藤婆さんの線と云が、間もなく安藤婆さんの線と云が、間でしたが、その後どうしましたか

| 関かれてゐる。無戦な殺人鬼は、 ・ 関かれてゐる。無戦な殺人鬼は、 しようとしたのだ。何といふ恐ろこの可憐な少女までもその犠牲に

の家ではなかつたかっ

浪子は戦く手で少女の胸に腕つ の娘のお鈴も、その婆さんにそ」 は此處に殺されてあるお利枝婆さん んの妹で、これが又 若い時から が大 悪な女――、お利枝婆さん

和 五 思がついて、眼は飛出しならに見 がれてめるの頭の鳴圏には青黒い 成様、柱のかげに一人の少女が打。 は、柱のかけに一人の少女が打。

「小夏を頼みます。小夏を……」と言ふ婆さんの言葉に、二人は 初めて類がついた。役場の老人は 然いで立上ると、最早繁味の悪い を引いて立上ると、最早繁味の悪い 古塔の老婆(七)

生きを置った。 「お給といふの?その娘さんは二十年前に家出をしたといふやうな事を言ったけれど本常かしら」 「本常ですとも。あの娘といふ吹った。 何でも巴里にゐる、叔母の安藤婆のちとんだいたづら者で、家出をからとんだいたづら者で、家出を さんといふよくない女のところに

溝戶 伊藤幾久造畵 正则是少作

(六)。

(87)

皮膚病治療上の

の諸作用を完全に營み、奏効從つて特有の殺菌、消毒、收飲 頗る顯著にして且つ速かなり 田虫、水虫、いんきん、はたけかゆがり、くさ 大進步



便通は一日一回必ずなくてはなられ 異常職隊を起し、それが為め、頭痛 それが数日もなき時は、忽ち腸内に 不眠症等の障害が起る。

大連市山縣通

支店

2便秘と脳神經とは、密接な關係があ 通を計る事に注意せねばならぬ。 ば、スグ『健腦九』を服用して、 ば、スグ『健腦九』を服用して、便 るから、若し一日でも便通がなけれ

の便秘が屢々起ると、それだけ脳神經 悲観的になり、憂鬱に陷入り、果はなったかです。 日々の仕事にも倦怠を覺え、總てが 果然として、思考力、 を障害する事が多く、 心身が衰へて活動も出來なくなるの 頭は絶へず、 記憶力が鈍り

4便程の一般的治療法は、食養療法、 で、正しいのは矢張樂物療法である 潜傷、其他種々あるが、 なものは『健脳九』である。 その薬物の中で殊に優れて有効確實 最も合理的

6便秘性の人は、常に健脳丸を備へて 5健脳丸は脳、神経病の薬剤で、 日々少量宛を服用し、便秘から起る 記憶力を増進する効力がある。 頭重、不眠を治し、頭腦を明快にし 便通を快くし、道上を引下げ、

各障害を未然に除ぐべきである。 **舖は大阪、東京丹平商會薬房**。

なれるよう

て、此處に居る小母さんに

おとんが抱つこしてあげますかほんとに小夏ちゃんはいゝ子ね

で話言山一四六一番 東京城市宮村町三二上 東京城市宮村町三二上 ででは、東京城市宮村町三二上 ででは、東京城市宮村町三二上 では、東京城市宮村町三二上

幸導會

やありませんよ





號

R

季も爽か

ケンネツト號

皆

山

大 (注述町三丁目(電五七一八番) 漁港町商品館(電気三二八番) 漁港町商品館(電気三二八番)

五滿日廣告部專用

お

履

物

B號ナイ

A號ナイ

繁じなんしたこの歯の色も 今じやスモカで…ホレ

っさんの

等優 服 軍 機 類 其 他 旗 旗 旗 軍 金華號本店 意語七九四六

い。ニース 格 低





心からさつばりとする

使つた後が

毛髪はさらりこ 後の手觸り 成るの \$: ◎ミッワ石絵 得も云へず 皮膚はしつ か・ 1=

後に些も石鹼分を残さ 化學的作用が 2 か らです 和 T

所です

本舗 東京 ◎丸見屋商店

工工是築理學學學學

0

原草化粧品

私了《備前。岡山生 いはち。きゅ ちびる病氣はまだ知ら

大廣場にて

御殿治所ホヤマ・トッコは全部御家蔵中上げ、御道筋を清は全部御家蔵中上げ、御道筋を清

一正階面の 四郎を御僧前所ホヤマトテルでは

で、同十分東京職御出致、二時三十分転換質器御者式場に行客、 態店既下職御の下にいと難やかに事行された、息后陛下には御洋 態店既下職御の下にいと難やかに事行された、息后陛下には御洋 地水式は無雨降り腰ぐ十二日午後三時代より様須質、取港に於て 地水式は無雨降り腰ぐ十二日午後三時代より様須質、取港に於て

曾相以下各親低官。大角司令長官等に無調館せつけられ大角御先攤の狭父宮か、陰院元賦記その他各皇族殿下と御黜武、門、同十分東京職御出塾、二時三十分爬興實際御巌式場に採

門の会長官等に無調仰せつけられ大角長

御先導にて工廠内の式場に台臨州水式を養はせられた。

母されて同二時より二時間に重り のは、高柳中縣、高木中佐、 高林中佐、高柳中縣、高木中佐、

大巡。高雄」進水す

十四、五騎日に取り撫職新金館堂第十八回南補州醫學大會は來る二

於て開かれること」なったが、

皇后宮の台臨を仰ぎ

きのふ横須賀で華々

神社に御道、御念邦後同十四分忠・神社に御道、御念邦後同十四分忠・

御出愛、太田長官以下十八巻

という。 は一般ない。 は一ない。 は一な。 は一ない。 は一ない。 は一ない。 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、 は一な、 は一な。 は一

盛會を豫想される

南滿洲醫學大會

來る廿四、五日撫順で

の方

り示人選

やグライダーは一、二米突地上滑が片間氏の合画で緊密線を外れる一

関係氏に議議中である(奉天特信) といれては目下建議を司令より張 が、大司令本部に建設された之がの。 である(本部に建設された之がの。)

れ、豊観寺にて給木、荒尾南少れ、豊観寺にて給木、荒尾南少

列立思認あり、膵質変貌に同意、無内にて率型の有質、無内にて率型の有質、無内にて率型の有質に同じない。

療陽の歴史を利用る、古色資然た

氏の練習をグノイダーの数十二日發電ング

一十餘名の人夫が引ッ張つた陸谟のち滑走始跡は「護漢潭き式」

十一日朝台間一等撮影士操戦の下氏の練踏機グレイダー対脳飛行は

ポレ我國最初の「發物機の無い飛 に所澤飛行場で見事な飛行艇りを

五月十八日(日曜日)午前十時より

一午後二時中まで

多會多願問意

>

五月まつり

西郊外の忠遠碑へとお成り、同五 では、 一両郊外の忠遠碑へとおよいな師 版 長 町舎前から

奉天驛に御到着

演技順序

ヤマトホテルに御假泊

市長、岡市東島に新し天々金一封

主

日連

下には午後

で見場地方事務所長の御散明にて見場地方事務所長の御散明にています。

下には午後二時十五分銅上陸聴記かべナンに入港、高松宮扇殿だより選れて十日午後一時五十

鹿島九十日發電』鹿島丸は強

退陽神社に

御禮拜

夜は秩父宮を御中心に偕行社で

盛大な御招待官

乘馬姿も御豊かに

同松宮兩殿下

酒を召され

昨夜對翠閣に御學友成田氏を

の放射前まで御話の御相の放射

名されて 種々の 御物語り

心得左の如し

印刷機を官僚の手で封鎖した国め一頭の横を官僚の手で封鎖した国めって大型龍江省の財政を 市民運動會 **参加規定と心得** 準備委員會で決定

移轉問題解決本溪湖神社の

が第一回御僧を員會で決定したを加入連市段運動側にいよく六月四大連運動場に於て奉行される大連運動場に於て奉行される大連市役所主催、本門建設の第四 3名、内一名をリーダーとす)組制6 國體より出場人員二十 波斯の 人員を名記することになつ 大地震

合せは抽籤に依り決定し三回勝 測の大地製に■し左の如き網告を西部アゼルバイジヤン州知事は昨西部アゼルバイジヤン州知事は昨

へる者一萬人を超え死傷 日襲家屋及簿失に依り住 日東京 とり他に負傷者 日東京 とり他に負傷者 の各地に亘り判明せる死の各地に亘り判明せる死の各地に亘り判明せる死 いんしょう いんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はんしょう はんしょく はんしょ はんしょく はん

製土六日は春季大祭を執行するこ 二日まで参順工事を終って十四日 二日まで参順工事を終って十四日

連縄 名に塗したがその内閣放された者」で した共産米区帝同盟黨員は三十六 奉天共産黨員

三名釋放三十六名中

最初のグライダー

試驗飛行に見事成功

夕張登座焼け

「ク選十二日受電」十二日午前二十年の同談場を全域し午回四時録 ・ 大した、附近は郵便局、「病院等あ ・ 大した、附近は郵便局、「病院等あ ・ 大した、附近は郵便局、「病院等あ ・ 大した、附近は郵便局、「病院等あ ・ 大した、附近は郵便局、「病院等あ ・ 大した、附近は郵便局、「病院等あ ・ 大した、附近は郵便局、「病院等あ

本館 大阪四長初中最一川宅職界毛くせ毛のける折毛を助ぐ事が で長くつやを出 「東京十二日設電」六大學リーと
四分より新田、緑澤附氏部判立教
の先政にて開始五人群〇にて早大
の先政にて開始五人群〇にて早大
「東京十二日設電」六大學リーと
「東京十二日記載」
「東京十四日記載」

三名燒死す

して最近迄本紙連載小設三上於養太不洋窩倉の幹部、帝辰の繁連に

は來る十六日午後一時より市内部 養導大師遠忌必要

◎トテモ强イ、 シカモ安イ、

大連市浪速町二丁目

一番

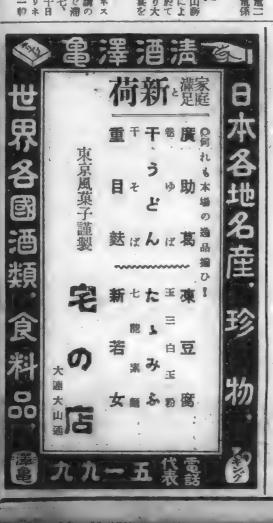
電話六七三二時計本

絕對破レヌ、

永久的。

◎特許ときわ襖 神殿會社、諸官衙別指定品正に複! 屛風!の 革命品

發賣元 大咖市 大連 堀。 2 N टे 内 電話ニニ 同玉九番 商五五六



を免る 信公司倒產

る【哈爾賓特信】

てあ でスポーツとして持て戦されてる でドイフ等では既に女際生間にま 習もなく感快なも

引成を仰ぐこと」なった篇の、直に紛糾を續けてゐた本漢湖の神社 に紛糾を續けてゐた本漢湖の神社

金牌受領 早大軍勝つ

立教との決勝戦

伯作品展

桜生徙▲五月をどり一般婦人▲行進(プロネード)婦人女子全部▲君ケ▲をどり中羅青年曾女學也▲五月をどり小郎校女生▲トウインタル、ぱ合唱歌全員▲族體操小學校女生(小郎校五年以上女生)▲五月をどり女 、中華青年會女子部等、各高女同窓會、各女學校、各小學女生、各公交婦人會、各宗教婦人會、各高女同窓會、各女學校、各小學女生、各公 大来連を機とし同じく太平洋器会の験がにして日下無通中の発施度、大一氏と窓同にて田中大通市長、大一氏と窓同にて田中大通市長、大山直登・戝瀬武告、金井戦夫、根井源信局長、小日山直登・戝瀬武告、金井戦夫、根 古氏の「無と地獄」の押置に演新 名の背像部家日本等術學校教授地 名の背像部家日本等術學校教授地 大來連を機とし同じく太平洋部台 大來連を機とし同じく太平洋部台 御買上賜はらんここを伏して御願ひ致します。一次してありますからどうか従來に倍して御愛顧店内はこれ等新品揃で皆樣の御氣に召す樣準備一九三〇年式のものが、澤山入荷致しました故開店致す事になりました又商品は最も新らしい弊店儀、店內修築中でありましたが本日より

場所し無行中の旅傳數名負傷した 場 人嬖トメ(m)=村送(*シ)の三名は は登役登略支配人松本藤吉(****)回

り高野中佐米連、松林小郎校で執 人會並に同校出身者よりなる卑許、機能見感嗽が水道するので診臓縣中心核職與四名生徒八十二名の時中心核職與四名生徒八十二名の 金では同日午後零時日十会では同日午後零時日十会では同日午後零時日十分が 宮崎中學見學團

人五十線) 本社人事課度務係、漫井(電二 〇二十三十)本社電氣課職電係 落合(電二〇二三七五)

扶桑仙館 渡邊家のおのでた

三審判者決定

兵檢查成績

操縦も肥心 稀有の殺人鬼 富士郎起訴

下記としてを保護・取職中の第五に祭って、 一直は保護教育ので、政権では、 一直は保護教育ので、政権では、 一直は保護教育ので、政権では、 一直は保護教育ので、政権では、 一直は保護教育ので、政権では、 一方令が取かずに、 といふずになれば、 でない、 といるがになれば、 でない、 といるがになれば、 でない、 といるがになれば、 でない、 でな、 でない、 無) 三氏を派遣することに決定し 地解球隊に大連審判協会・9二神

國師號を賜ふ

よって光平寺北野管長代理事かは特官内省に出頭、一木宮相より倒った響を拝受した **酮和五年五月十二日 到獎懷裝牌光普照網節**

柔道進級試台

力モ井の

開東医研究出場者はあち一名を設めていたが、人日京都本部に於て開催されたが、人日京都本部に於て開催されたが 京都武徳會で 專責待許 THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

を立記の通り優勝した〇印度) を立記の通り優勝した〇印度) を立記の通り優勝した〇印度) 旅順刑務所(× 小川初度 第 一局 器(× 小川初度 第 一角 器(× 本本 大連小偏子場(× 本本 大連小偏子場(× 本本 大連小偏子場(× 本本 大連小偏子場)(× 本本

鶴田、桑重兩畵 五月十八日(日曜)午前九時より 六第三十 小 小

春日池市民射撃場に於て、こ般の御る加を歌迎す 銃 後 射 連市 會

受付午後二時限り

村本村市港連町大連市港連町 鈴木吳服店

堀井商店 12 金元 節三三五二番 キング

カモ井の 屋根には の東洋一の東洋一の 特約店募集 日本洋瓦拿社大阪出張所 大工塲にて大量にて大量 地 タログ

家自 ゴンバグ 原属ケー 出湖

になった。

成連転の跳を踏む事の出來ない身 お妙を選れ出した三吉は、二度と

リで続の日射のなゝめにさす中を りで続の日射のなゝめにさす中を りで続の日射のなゝめにさす中を

分自身を地上にたっき!

と思つた。

は世でもらえた事だけでも、身にが、それでもまだお妙を経三郎が、それでもまだお妙を経三郎でが、それでもまだお妙を経三郎でが、要者の手が設す事だけは、自分のお妙にがく継続が許さなかつた。あのは、戦情が許さなかった。あのは、戦情が許さなかった。

ばせてもらえた事だけでも、身にでも愉しく平和にあえかな夢を紹

見るやり

自然に洗濯出來る

事

用

ールド

生地も傷まず

擦 探 ら ま ず ず

0000

浸して置けば

一度使へば

告

新入荷品

きつと

御氣に召す

しさに楽して了った三音は、それをいたれたの様の日も風の日も見の日

にはとって置きの最後の手段を をはとる事に決心したのだった。 をはまっているでは、のばせ である。彼は先づ片職孫三郎に位 と思った。そこであく姿きかねば

もお妙の事を忘れる事が出來す

らお妙の一だったと

三吉積罪物語

お炒は片断孫三郎

その塚三吉は風の便りに震速をの娘が縦へ続入りする壁を開いた三吉は網みはよけた離に寂しい改能の衝突を得べた。 が、それから暫くすると職はのできたり明瞭に三吉の平に駆はつてきたり明瞭に三吉の平に駆はつてきた

た校を取りげに乗らしてるる。そ 足が配から小砂利を積み込んでるた一般を記しげに乗らしてるる。そ そさびた小さな音をたて、秋変をとさびた小さな音をたて、秋変を

『自訴――それとも自殺』三吉は みだつた。 それはいつまでも継せられない着とそれのみ難しみにしてゐたが、 そのうちに秋が来たの黄ば

一 この上生きる迷ひ類をなく、また多くの罪を積ね積ねしてきた身の |に幾何の命数も置されてゐない事 に別れを告げたいと思つた。この 一期の領域をかけた孫三郎との勝 り、そして自身は安らかに此の世して、愛するお妙の身の安全を帯を出つてるた。彼はそうした残餘 では、 では、(田付七太)等(定似五 大出では、(田付七太)等(定似五 大出では、(田付七太)等(定似五 大出では、(田付七太)等(定似五 大出では、(田付七太)等(定似五 大出では、(田付七太)等(定似五 大地では、(田付七太)等(定似五 大地では、(田付七太)等)。(正成五 大地では、(田付七太)等))。(正成五 大地では、(田付七太)等))。(正成五 大地では、(田付七太)等))。(正成五 大地では、(田付七太)等))。(正成五 大地では、(田付七太)等))。(正成五 大地では、(田付七太)等))。(正成五 大地では、(田付七太)等)))。(正成五 大地では、(田付七太)等)))。(正成五 大地では、(田付七太)等)))。(正成五 大地では、(田付七太)等)))。(正成五 大地では、(田村本)を、(田村本)

表向を誤っ がいる意味 でいる意味

る. 誇の

儲る松茸年中以栽培

らなかつたのだ?他はどうして堅 が再び影響と、まはり登職の値を なった。彼の眼には過去の全生活 ゆる場合に彼を遊化た際に導いて うな情味に置はれた。選合はあら、 あの花のやうにどんく、沈んでゆなんだ。生きてるる健りには――・ 務ちた影のみの連載だつた。 珠柱 大阪道修可伊藤千太郎商會 口光の場話 効果ある 9

数家の 的驗 效





(2)他の襲虫薬の如く副作用や中衛症狀無く従つて一回に多量を用ひ又連版なすく従つて一回に多量を用ひ又連版なす。 (4 他の襲虫薬の如く副作用や中衛症狀無虫率質に九十五%以上を示し他の騙虫虫率質に九十五%以上を示し他の騙虫虫率質にカナカカ的確奏効像大にして排出する。

感の不快は更にありません。 鬼に對し麻痺的に作用しますから排

形用いたします

完全に楽します。 下棚を用ひずともその目的 水の細虫薬は充分に効果あらしめん

"指商音奏運輸 二町传道版大





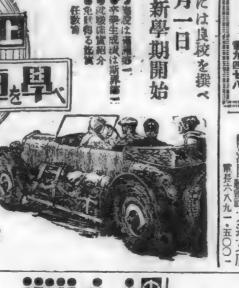


大連

33

洋





灸

術治

政記輪船份有限公司 古日中班 吉蘇、汕、香·廣 泉、秀

海路丸 五月共日後六時 龍口安東線 船大連出帆 八船城會社 出作機工時代 大阪商船蘇

●殿州行 街

三商會

新疆、 持川、 第

E

●取州行(松水龙丸

中等 場合 華山丸 五月齿 大阪間點 大 連 支 大阪間點 大 連 支 大阪間點 大 連 支 大

リリロス

大連支店

佐々木主計大佐

らる、随風はロンドン條紋の批准 部方配の機器を接受したものと見 部方配の機器を接受したものと見

と統帥欄に在り、自ち性質は順分

体約批准 は多少の時が

東京十二日愛園 末大取命部大 長は取締館職中の線猫に健康を割 し舗職中のところ十二日全快して

市議補選有權者

一萬五千餘名の見込

群し解は越し、しかも却つて軽 蛇を出したこと。今職會の如きは

【東京十二日翌電】貴族院の紹人

は早くも立候補者の離ぶれが際に

り今秋九月施行されるが、市中に大浦市會議員部総派奉は既報の通

胡漢民氏

一派の

理人名物の鄙爽を急いだ結果、大 連入名物の鄙爽を急いだ結果、大 連市に二年以上居住する者一萬五 十五百九十名と判明したが、この 中には年離未滿や凝除其他の個 イボ各手分けし各點に激散くないので 大工日午前九時より臨時事務職八 小て原稿、氏名、年齢その他身分 いて原稿、氏名、年齢その他身分 に大が今のเ有職者 がこれ、大

報本とである以上、電影院で今さら を関か。民歌館の提唱した課程である以上、電影院を多数で通過した課程である以上、電影院で今さら

王正廷氏追出策

日支關稅協定に難癖

止副委員長

八公民權案

山本概兵幣付よりなく今朝来山本都長を納得せしめる、後は今の贈

海相管掌の資格

で、道の十八年度における利益分配に預金し支那中小工業の投資における利益分配に預金し支那中小工業の投資に置った。この資金によってメリバンクは低く構像のに、一点のをしてある、この資金に折型されたが、一点の変量には大力を受け、シックは低く構像のに、とったが、一点の変量には、一点の変量によったが、一点の変量によったが、一点の変量によったが、一点の変量によったが、一点の変量によったが、一点の変量によったが、一点の変量に対している。この変量に対している。

スの強
顕総を財職し六千五百萬金 本會は此程一九三〇年度の敗入の 本會は此程一九三〇年度の敗入の

寝むといふか、とにかく平等でな

日安國民協定に對し、支那館に

いといふのだっ

国 留と決定した。商支出は管理局方でになった。 で終過したが未だ成烈を関山ので その決定を見た上で門舗すること

手を引けばオンプをといふ類だ

首相局長の意見相違

又は十三日花井博士の追募あるも

末次々長登廳

れてゐる

野村益三子(研)の説明

脳かる狀勢に對して本案は最も ・

阪合方郎男(公) 發數(記

に戻り前日に引鞭き奥平昌恭伯の

本案の骨子は北洋漁業権の確保意見を述べたる後)

、安産内相の地方長官に発

電響の診察を受けたが經過は良好な 事と約一時間に重り意見の後菅原事と約一時間に重り意見の後菅原

日目の財部全職は平常と見らず平

では 日本の後 歴史で 議会院院式 を見極めて と 一行は十三日か 選ぐも 十四日に出 と 一行は 十三日か 選ぐも 十四日に出 と 一行は 十三日か 選ぐも 十四日に出

取合部長と幣接の関係あり、海相

打合せは終った模様で七つてるた、政府との

面以後の各

海軍豫後備將官が

って瀬用された最近十年間の政 金杉氏 我間の二大政黨に依

となったので競長機はず休憩を宜ずなほも設計しやうとしたが定数

府に依つて統結され國防力に納险一職を勤告することに決定した條約が軍会部の意識を無調した政 に財部海相の鷹京を持つて号資業が終官より成る洋々館はロンドン 元帥、泰議官方耐を駆送すると共 原京十二日登電 過海戦円身強後 を来さしめたものとして軍会部、

ナ時に十二時

貴院分科會議事

艦艦職隊、戦戦職隊は顕命後までも附き継び更に通常難命の間難として添し返へさるべく殊に軍機協經到多數を擁する我黨天下を祝福し得る器である。民會期中端なくも憑思された統領過る見會期最終の十三日本會議に上程されこれ派通過する筈で斯くて政府の目的は十分に滅成され物教育費増額殺は野族院委員會において十二日も影響網行せられる器であるが本衆も結局は響告附で市の提出案は全部通過し政策遂行には何等の支障をも揺かざる事になるのである耐して豊

似については今後握然院の問題として政府に相當の難問を投げ

與へるかも知れぬ

小產國策樹立可決

を理は何の程度迄やつ 作井卓藏氏(交)

の程度迄やつてゐるか 陸軍々僧

可決

陸海軍豫算案を

第五分町(農林、商工、總信)第五分町(農林、商工、總信)

十二日中前左遷の結果左の如く決公民職特別委職會の正職委員長は

内に總會を開き最後の及定をなす を開き最後の及定をなす。 か終結するを待ち十三日午前院 では更に改算第一、第三兩分科

灣口政務次官 目下研究中

殘るは軍令部の

空氣緩和策

了る

豫算案と

佐々木行忠侯(火曜)

研究態度

義教案對策協議

論こに注意

議會の形勢ご與

滯哈中の財部全權

金杉英五郎氏の長閑な遺憾論

ける

の貴族院本會議

事務教育費増額案のみて同案と追加豫算案が貴族院を通過すれば政

一部のより、

一部の一部を

一部のより、

一部のより、

一部の一部を

一部のより、

一部のより、

一部の一部を

一部で

一部で<

四提出案は全部通過 政策遂行に何等支障を來さず

の記念 南北戦争で 今年は靜穩

日月

日月といはれてゐる先づ一日のメーデーを初めに三日はなは記憶に新しい濟南事件の五三記念。日本新しい濟南事件の五三記念。日本新しい濟南事件の五三記念。日本

流石絕對多數黨內閣の天下

◆:四日は五四記念で民間八年北 京 駅生質関処電宗戦等を製打した 中年凝繁運販州に乗り非常國館に 七日は民國四年日本が設世駅に二 七日は民國四年日本が設世駅に二 七日は民國四年日本が設世駅に二 七日は民國四年日本が設世駅に二 七日は民國四年日本が設世駅に二 七日は民國四年日本が設世駅に二 七日は民國四年日本が設世駅に二 1000年の最後通牒を發した五七 1000年の最後通牒を發した五七 1000年の表記とは 1000年の表記とは 1000年の表記と 1000年の 1000年の

間上海事件の五州 協議記 せんとしたとあるから勇ま

ーにおいては恒例の如く挑日屋、歌 長々しい記念日を以て五月を了つ

をした、州日は民國十四年英帝國 中義者が上海において民衆を屠殺 日本教者が上海において民衆を屠殺

會合無く傳單の は中央部の命令で一門に記念式をお押屋の好無目であったが今で



本いが、それでも変形術の製所に一な動像が発に、本識を選出す一様特官) ないが、それでも変形術の製所に一な動像が発してあるデリケート を関してあたが今年は菌北の鉄 (反海の野に騒命でしから北カ政 獣を間覆して打ってく記念ロを製 した 大陸艦の飛躍等あり密窓の町 は反海の野に騒命でしから北カ政 獣を間覆して打ってく記念ロを製 した 大陸艦の飛躍等あり密窓の町 は反海の野に騒命でしから北カ政 獣を間覆して打ってく記念ロを製 と いが、それでも変形術の製所に一な動像からにあるデリケート ないが、それでも変形術の製所に一な動像から大陸において山西常局。 共に日本神界との頻果には重要巡し ないが、それでも変形術の製所に一な動像が多いであるデリケート

地域を開

江南招撫使 孫傳芳氏太原へ

飛機到着

就代する孫優芳氏は昨日太原へ向

樺山愛輔伯

秀像七寨が南場された 「大堂であるしかして十一日浦県 「大堂であるしかして十一日浦県

を食食決定通り追加強算級を承職 はずであるが研究館としては理算 ロンドン軍総合歌師即澤山愛総假 は十一日夜楽選ヤマトホテルに機 をの他を観察し午後二時低石溝像 家における溝鏡の搭統聚に出版する を開い、同六時半よりは星の 仙石總裁靜養

電間未了のまと数金した。数金後 電間未了のまと数金した。数金後 であったが、反政府 であったが、反政府 であったが、反政府 であったが、反政府 であったが、反政府 であったが、反政府 であったが、反政府 見合せ解析の別形に病気解薬中であると 見合せ解析の別形に病気解薬中であると 見合せ解析の複様であると 見合せ解析の別形に病気解薬中であると の動めでなほー悪間位は出社を

大賣出

キッコー

等後郷領につき協調したの所は伊澤多喜男氏(何)を招き 植次氏 十二日下り機で京

天文郎氏 同上

高柳保太福氏 一十二日 製率天へ り 機で 京城へ 1日 型率天へ 1日 型率天へ 1日 単近の はず

東鐵の利益分配

露支兩國二百五十萬金留宛

露は全部支那に投資

東鐵收入豫算

六千五百萬金留

大觀小觀

賣出期間 賣出區域 滿洲一帶 〈但し愛切の際は節時締切〉

五月卅一日まで

景品

キッコーマン一樽毎に

印入

ガーゼお化粧用 タオル

一筋呈上!!

第五十八天皇帝大臣事務管理な で、貴族院までが歌事号延ばしや で、貴族院までが歌事号延ばしや

走馬燈 肥事順機につき本

天氣

越したいとの助戦を出し伊か、南弘氏より質嫌を十二

一婦人公民權

| 不」に消員の傍時

義教費案通過か

澤總明氏(交) 然らば事

商相所管■私は總で之を限の全部か如何

十一日を以て質疑を打切る豫定でも養物教育野増調案情別委員會は けふ討論採決を見ん で反政府派の企画する如く豫領総

附帶決議つきで

り取合部方面の容類が注目される されるも加廉取合部長の進退を独 するや否やは 静作としても影響を

きの相しどれは今見となる。 未有

5べて倉職に書った僚友伊外相が 地に立るったがロンドンで収をな 岩槻全權歡迎 伊外相グ氏の

第二日の成績

京都二條高 高跳、ヘードルの選手である 上跳校を影覧した。ヘミッド氏は 大部二條高 上跳校を影覧した。ヘミッド氏は 大部二條高 上跳校を影覧した。ヘミッド氏は 大部二條高 高跳、ヘードルの記載を持ち三段跳、三段 大部二條高 高跳、ヘードルの記載を持ち三段跳、三段 大部二條高 高跳、ヘードルの選手である

6A # 1

戦器・金銭の提供は著るしく現場的であるが、今回の つき繊維した管であるが、今回の のでは、一般では、一日本大に於

遺滅手は二十日から実吉野グラウなは精味は十九日決定のはずで派 ンドに合信観習を開始することも

女子國際競技

行るスロ

デ盃戦歐洲ゾーン

慘!露天市場の火事場

使規 用 定

技庭球規定に依る

右に野し消費組合機では一、二回の職者の食見のみでは速熱に適富な川豊液を得ることは取職であるな川豊液を得ることは取職であるから厳者は勝力して今後その研究に選出して紫を練り上げることにに渡したいと答べ、更に耽黙機では一、二回

までにメムバー及が申込金一個を添り

五月廿五日午前九時から 人連北公園満鎌コートで

丸菱ボー

主催

を記述して

「記明して

「取を修正をという。」

「記明して

「取を修正をという。」

「記録歌合館をもずかして

石消費組合

「記録歌合館をもずかして

石消費組合

「記録歌合館をもずかして

石消費組合

間防支懸食が配つけ が発見し、素裸のま が発見し、素裸のま

見るくうち

を進めて居る

一時日心配

大沽の土匪暴動

- 曉。露天市場の火事

靴乾燥用の箱から發火、二軒燒

しさの放火?

ハ名無残の焼死

御下車、瞬の東、城中の道を一里」かをお徒歩にて壁大生と共に橘山の狭父宮殿下には午前十一時自山 部落を御覧遊ばされつ、烈風のない上山特領十二日登 | 橘山御殿祭 | あまり東北へ、左に達子圏の支那

英靈を御弔慰

達子營の支那部落にお成り

滿洲農民の生活を御視察

首山に向はせらる 時)避子感の支那部家に入らせられた野が変子感の支那部家に入らせら 地域である。午後一時より宮にが立つてある。午後一時より宮にが立つてある。午後一時より宮にが立つた脱野につき三宅学院長香月少りた脱野につき三宅学院長香月少りた脱野につき三宅学院長香月少りでは、中村少將より勝話を聞し召され、高島を併取し絵の表面の破壁の成場地となった自塔を指呼の間に御野の破壁の破壁の破壁の破壁の破壁の破壁の破壁の破壁の破壁の破壁の破壁の破壁の破壁を対した。

男澤首山驛長

「震騰特別十二日發」 御歌明代たる首山縣長男潔芳三郎には特に殿下のお詫しを得て福山を選に管ませられた宮の御野姿と遊子宮の友を出でさせ給ふところを謎。中上げて首山、福山の全型部政に管まるところを謎。

御北行の秩父宮殿下 を携じて壁岬の保存に努めた男神 を関じて壁岬の保存に努めた男神 も、それより山頂の岬球に努めた男神 大藍した壁崎が一角足群には範疇を形はせら たれ、それより山頂の岬球に対した を関した壁崎が一般を思出とし 大藍した壁崎が一般を思出とし 大藍した壁崎が一般を思出とし 大藍した壁崎が一般を思出とし 大藍した壁崎が一般を思出とし 大藍した壁崎が一般を思出とし 大藍した壁崎が一般を思出とし 大藍した壁崎が一般を思出とし 大藍長 港岬丸にて上海より青島独由来雄誌記者圏一行十八名は十三日

本より入窓した天郎丸にて米■通信熊記社優東駐在戦が来通した、 信熊誌社優東駐在戦が来通した。

鞍山を御視察

學生、郷軍、青訓生を御親関

^連飲食店組

合

様であら

内記愈よ表面

ルで先日まで日 悪酸紫金世森某と となった小野田松子はモダンガー となった小野田松子はモダンガー

行はれたではれた

モダ ーン女給を囮りに使つた 自魁中村遂に檢學

大連署で取職べてゐる。去る二日 東東面に 日本人の連絡者多 拳銃密輸を企てゐたことが知を企てゝゐた奇怪な事件を目下 は既職したが、願承同製では 滅の目をかすめ、今日までは一般となったので、我の目をかすめ、今日までは一般となったので、 一般の三ケ國人数名を手先にでは一般の一大連署域に検撃されたこと 伊の三ケ國人数名を手先にでは、一般の一大連署がら奥地に密姦すべく運 村力鉾でもが首続となり日、

店組合は二分するものと見られてでないとの意見を有してをり、雨でないとの意見を有してをり、雨でないとの意見を有してをり、雨

を有してをり、雨

連絡者多一等統治権を全

等電脱するところなく散なる。

消費組

合



改革につご陳情

株式組織化の實現方

經濟職盟から組合當事者に

事等と會見の上左の如き間間を

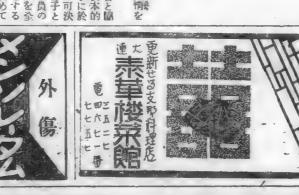
一丁所があった 郷濟學 無實では各地代表者と協議の結果消費組合問題の根本的 解決策として、全部大質に於て可決 された第一案:澄陽案)を骨子と された第一案:澄陽案)を骨子と された第一案:澄陽案)を骨子と ため本組合を株式組織に改めて ため本組合を株式組織に改めて ため本組合を株式組織に改めて

囘州內

庭球大會

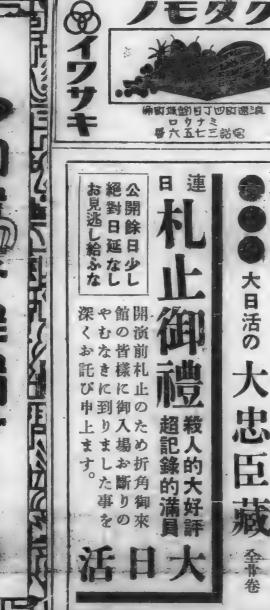
赤草俊宗館







ゴム付 及び紐付



光雑誌記者團

麗

尿淡廣皮

科毒

靴用スニテ 品製新成権の界別 ムコブーレク医

倍三の來從力久酮

種二黑白

ランニング靴

皮製、グツク製

合ひ 軽快で吸い

番

阪 銀満 場底 西五二三四話電

な設市場物價 (米百名 二五〇 円 (水百名 二五〇 円

五八五〇〇〇

淡に應じ

0

電話 六 宝 四 間 香

がなれくくしく話かけ、果ては特別を開出たもので念に恐ろしくなりかくは 日宮下を呼出して散滅を加へ争強 を開始たものであること判明 大学を呼出して散滅を加へ争強 を見取らしめた、なは船貨域の痴 見下級船員らしき廿七、八歳の

保守派脱會の形勢 の役職を取くことは斯泉の愛展向 を連られてゐたに過ぎず、斯泉所 がらんとする時、新る無能 機を通じ関人の種を宿し月下底観大ケ月であるが共祀関係はない模 げ様と無動家出して場職変傷の過 適富な船があったら内地にでも逃 適当な船があったら内地にでも逃 (さ)といひ、最近家族のもの

御化粧デ スピート時代にふさわしい 十三日一年後十時まで 授 間 致 化 店の程御符 批法を御希望の



大塚の新製品 フグビー ゴム付き 軽快て ラソ 一般付き 二 用靴 足 袋 郷くて張い経済

運動雜

風イフサキ 柳尾麥稈帽 九三〇年型シ 大阪の 百 貨 ク 店 な麥稈帽 と同じ

品物が

八十钱二圓均

Honne



娘危」

をなり、提案の小質商中心主義となり、提案の小質商中心主義となり、提案の小質商中心主義といって本間は、配給(情報の計像を引き、以下、企業といって本間は、配給(情報の計像を引き、以下、表面には、現金融域を対した開放的に対した関連を対した関連を対した関連を対した関連を対した関連を対した関連を対した関連を対した関連を対した関連を対した関連を対した関連を対した関連を対した関連を対した関連を対した関連を対した。

伊國五-埃及〇

京都四十九 アデステァ

船員の毒牙に

日午後十一時ご方地狂戦の様

〇二四〇二〇 キが スリ ロラ ダウ スリ ロラ テェ

五月

製品甘留

「左派のことをききたいはそれがしこそでござる。 あれに見える灯

件の武士はやがて張いたの

開川は重勝なく繋手を見守ってまったが。

しまつた。こりやア人選ひだつ

「おゆるし下されい。 勝鳥の脈位 これには縦世もまいつた。

◇アスフアルト◇「アスファーマン ※ では川ひられて居る。大都會の雰囲気の野いの場合り、鴉通ウファローがでは川ひられて居る。大都會の雰囲気のでは川ひられて居る。大都會の雰囲気のでは、

1マン線主演《常報座上映中》7Ⅲ大作ョーエ・マイ氏監督デ雰間系の中に作り出された変通象徴的に現はした言葉として此象徴的に現なした言葉として此。

五月十

B

武士はギョッとしたが、すぐい

でもしや宮川左近殿ではござらぬ。 近く暦をよせると嫌いた。 近く暦をよせると嫌いた。

まづその濡れ衣物をお乾しなさら、「臓川酸とやら、御窓内申れら、

一十日日(十二日) で語り物は左の如くである 一十日日(十二日)

ねばなるまい

ある小料理量の門をくぐると

船頭は一心こめて櫓を押してゐ

うらにまいるぞ」
まは船頭に充分の酒代をとらせると、桟棚へヒヨイととびらつ

昇之助一座

三日目の語物

主演 等 級

HE

武士は笑つたっ

沖金

に若徒の五三郎が云つた信葉・」「おゝ、追分宿であの妙香とやら

るくか

(10J)

満日勝

中国市

太市氏

春行桃色週間五月十二日公開

十日より

重宗 八雲應

士は、憂戚を転離作にとい環を返してずつと興へとは

ÜB

剛川は左近が双生見右近に数は

まつてはゐなかつた。 なり、延り狂ふ波もさほどに靜 れとも船頭の腕か、巧にくだけが、数はれた船は新造のせいか

どこからおいで

れぬぞのえょうつかりと随門の名

きめさるな、左近ではござら

れがしの名を御花曲ある

「こやつが右近か、して見ればお

い、暗ゆきずりの奇職とのみ思してあ、お名告りあるな。さずれば 中強れましたが手前こと あることがやし 総別はから思ひ返すと大きくら生命を申しらけるとも云ふまい」 「私も折人つてお願ひやらお話がなづいた。 野手の武士はそれつきり取って

うなんだの

まつたく静ま へついた頃は、風も被も

では、は、は、は、は、は、お他 がをかどわかしめされた、いはば には、は、は、は、は、は、お他

保健映畵を

機等の機能に対した大日本活動を関係を ・ と関連を開催した大日本活動を ・ と関連を ・ に上映・ 好成機を ・ の機決の結果。 関準は場合を ・ の機決の結果。 関準は場合を ・ の機決のもので、 ・ の機決のもので、 ・ の機決のもので、 ・ の機決のもので、 ・ の機決のもので、 ・ の機・ ので、 ・ で、 ・ で 、 、 で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 、 ・ で 全國で上映 内務省に申請

プレンジオ

▲五月祭練習(イ)合唱石森延男作歌、櫛木靏二郎作歌(ロ)舞버櫛

置「項羽」(上)法位山服部

十一日から

◆翻演「ヨーロッパより闘りて」特 ・ 「相合 型」歌澤 寅佐多榮 ・ 「相合 型」歌澤 寅佐多榮 ・ 「相合 型」歌澤 寅佐多榮 ・ 「相合 型」歌澤 寅佐多榮 支那劇 失街亭」東遼俱整部々員 大新雅報 大新雅報

時にするし」と云ふのでケンく 「特職、大阿政殿は四篇まで作りそしてその間に目下大毎連戯の大佛の由非正響を完成して更に大連にも能見せに來るといふ、だが何れも能見せに來るといふ、だが何れる後の病気全決のうへの話本本社。 「わてい土生さんの時行くわ」、でおり、土生さんの時行くわ」、

しい事で、從ってこれが實現は容しい事で、從ってこれが實現は容し上

自體から悪した『君が代』の上映監會はに應答するか、映監會はに應答するか、映監會はに応答するが、映監會は

に然るべく競会方を申職することで可決され、同大會の名で内称省

●でお月見得、初日からです。 ・ 一行十一日操拶軸り、即夜歌舞伎しかで酸者間に好評験々へ懸作界之助ででであるといふのでです。 十二日封切:

豫

節演藝日記

民任 RR

家竹

燕昇

太之

夫助

る。同病に悩む人物単長州に際出祖父初代喜重は叫祖父初代喜重は叫 **皇致します** 四生の歌びを獲たるものであに退後中風に悩みしが小久保は明治維新に國事に奔走せる 東京市後草區神吉町一七 て編纂せる治療書を無代進 八のため小人保博士の

喜

零壯大の有會未界斯り成完業偉の活日大 品作大督監保富田池・品作特留例吉季春

に方の場入復週本く可す念記を睾壮の此 上星券待優殊特のビンテ開公週 大くな洩

支公

100年

ハネフトン購買會

浴衣

最夏洋帶網男本タモ湯棒 上シ 側縮絽場 か 放上稿 市ヨ 百羽羽銘 寝小中湯 品品

もの

大斯 .50 小斯 .30

然しタオルに きまへの慰臭をなくしお肌を残失にする

お髭剃あとに動がまけを防ぐ神士の監督料

自粉のとき水に 自物ののびっきをよくし化粧くづれを防ぐれる

化粧下に あれを止めキメを細かに生々と美しく

新時代のヴヰナスは

生々こした健康美に創られますへチマコロンによつて美しく

對満輸出貿

増進策につき議案提出 満洲 下旬開催の 輸 出貿易 日本商議臨時總會に

大連商議が明日の役員會で決定

一二、輸出檢查制度

を設くること

ある(弧括内は割合) は、11四品種とす、即ち毛譜に 選、人絹織物其他一般工藝品に 建展の餘地多し、佐て特殊の品 建展の餘地多し、佐て特殊の品 で増大し延で對支貿易を振興せ とむるに至るべし 骨角類 (二)、

制度實施のこと一、輸出信用補償

今や新興満州は移住民の激増に 中ひ開墾の進捗と共に民度向上 と年々撃しき貿易額を増大しつ 、あり然るに地の利を占むる日 本品が案外課売せざるは近年地 方通貨の不安、信用狀態不詳等 のため輸出業者を逡巡せしめ現 のため輸出業者を逡巡せしめ現 のため輸出、生産者乃至金融業行の でに臨若せしめらるに 大変の必要なきはヘンデーキ トックの必要なきはヘンデート トックの必要なきはヘンデート トにて決済し門る輸出信用補償 トにて決済し門る輸出信用補償

系統を作し大量取扱に依ろ商品の電子化を計るに努め所調産業の単一化を計るに努め所調産業の単一化を計るに努め所調産業の単一化を計るに努め所調産業 を實行すること

おいた。 をいた。 ないた。 はいた。 はいた。 ないた。 はいた。 ないた。 はいた。 はいた。 はいた。 をいた。 ないた。 はいた。

造船の注文に 猛烈な爭奪戦 大汽新造貨物船の 注文先き大體決定

四、商務駐在員を

情心件

大浦商工會の所では左記数級を附上、沿海商工会の所では左記数級を附出するとは、沿海組合問題に関し協議會開 に拱手して其の解決を指たさるで、 があず、即ち一個年、五個年の後五萬側、十萬側の軸慢を受けるより翌月一萬側、二萬側を 手にすることの却で優れるに如かず、邦商が積極的に進出して でからず、即ち一個年、五個年の を開こを機せざるべからず、 とが爲めには暗償の立替制度或 は損害保險制度を設定するの要 瀬商工會職所では左記談案を 明日開く

携と損害保険制度五、貿易組合の連

りは五百萬園位海増しで駅底の指 がは五百萬園位海増しで駅底の指 がは外に落つた、然るに本年は開 がな外に落つた。然るに本年は開 間七百萬国で御覧の通り各地とも昨年度の土延界は浦鎌約一千萬国 ら進めてゐない

本書大阪二品は陸り乍ら銀票場合 がも無乗らず開散裡に散動した領 がも無乗らず開散裡に散動した領 に現二十八銭三屋五月二十八銭三 屋、月二十八銭三屋五月二十八銭三 屋、月二十八銭三屋五月二十八銭三

鈔票台割れ

光限 office position 20年1

六十九圓 **川來不申**

部屋代の部宣順と 婦人の病は婦 東市 信 水川の手で 旅館館

本年度の土建界 近年にない不振 小建築業獨り活況

小黒土建協會常務理事語る

爲替相場(吐出

今前の定期は智信の頭索領を眺めたが差して繋かず、大豆は弱保的を知りを到りを到りを到して繋がず、大豆は弱保的豆粕、豆油を保合を呈して大引、工具、 1200 中の 20 200 中の 20 2

東新(寄) 公元 三四一三一三步日

养.

大連市信漫町岩代町角 電話 公司 迁利 食料 品 部



日間)元本の片型分本間)三志の片型分本で

八圓臺割地場鈔票 海務局移管に関し反對 …後つて壁脈常なき妙』に建る 神を以て金建手数料を凝し日々鏡妙市場及定和 場を以て金建手数料を凝して を裏出して機變するかが、て終寒 を製出して機變するかが、て終寒 を製出して機變するかが、て終寒 を製出して機變するかが、て終寒 を製出して機變するかが、て終寒 を製出して機變するかが、て終寒 を製出して機變するかが、て終寒 を製出してとを認識して、 の下に養腐されんことを寝む。 今日の相場

銀塊及爲核 高數藻塊。 元宁六分型 司 先物。 元宁六分型 青龍塊。 三叶原分一 正青龍塊。 三叶原分一 三叶原分型。 英米島鲜色,中岛的比点分型。 大米島鲜色,中岛的比点分型。 大米島等。 三十二分型。 大米島等。 三十二分型。 大米島等。 三十二分型。 大米島等。 三十二分型。 大米島等。 三十二分型。 大米島等。 三十二分型。 大米島等。 三十二分型。

東京期米

三三三四五四 四五四 一四三九 五〇五

神戸豆粕

10.0 E

况

オグベの一十十七五列

大阪綿糸 大阪綿糸 前場寄 船場が 前場寄 船場が 1503 15

出來高「銀對金 十二時 交之 十二時 交之 1 (銀對金 1

大安高寄

引值值付上海標

DE. 市淡路

はカニュキ

機関東二体 卜板

旅溫 樂しい遊び場所です。永滯在の御客様に↓

1000数

銀金

田商店株文部

大阪棉花

外観商品の御取引に就ては何品によらず多少にか」はらず御相によらず多少にか」はらず御相

間易飜譯事務も致し 大連市西通二二三

ウメ静かに御良考の る爲めには積極でな くてはいけませんド くてはいけませんド 緊縮節約の際では 外國貿易鄉取級

英米佛獨露其他各

凸版 铜版



國防力に缺陷なし

請訓案と回訓案は多少の相違

坂本男の 首相言明す

今判さり述べかねる - 前提して

を答へたのち (株約は國際會議できめた以上決 を終れて、然しそのため國際の不安は來たさ山と思ふ、ま た代縣建造業上げ欄が得、工業 能力の維持をも屬つた軍部の意 能力の維持をも屬つた軍部の意 に回訓を發するまで平月餘を費 した事で賑かであらう

師相とよ補問の関

歲入豫算案可決

貴族院第一分科會

奏請問題を提げ

奧平伯肉薄

「總理の不誠意」を叱呼

盛んに當り散らす

にならぬ何な總理は恐懼にならぬ何な想理は恐惧にならぬ何な總理は恐惧にならぬ何な。しかも總理は恐惧になる。なぜ總理は恐惧になる。なぜ總理は恐惧になる。なぜ總理は恐惧になる。など。

前田利定子(研究) 政府は 一般業紹介事業の擴張をなすとい 一意業紹介事業の擴張をなすとい なが、一方練算は産業振興を関り して居る

ばならぬ | ・ 件後であり小橋氏が犯罪の嫌疑 | 歯せる大局上の地位 | 首相 小橋氏を發請したるは事 | 件の内容を述べる」とて

は終い 1845 日午前十一時院内に蘇耶館を閉き 「大三日最終日の職場の賦別につき 「大三日最終日の職場の賦別につき に、極 に、極

社

說

議會の展望

拍手で迎

に逆行したものとも解せられ ■ 通しつ」あることを認めぬ譯に 行くことを認むるものと現れものがあつたであらうが から、具體的な内質検討の時代 代から民本時代に新陳忠郎へたたどは、事情、全く已 て漸求、抽象的なる■念論の時代 人物本位から耶理本位に無よりすれば、政友會が犬蟇 にもせよ、新陳代謝はある。而し るを得ぬ。而して吾人は代辯者といふことになる。こ それが非自慰的、非意論的である 聴えぬ、あるもの」が

宇垣陸相出席して議場緊張した 一日の貴院本會議

と突き放すや奥平伯登坂色をなし

ば、選習

設以来で

希望條件つきで 日午後九時二十分に墾更し上海へ向ふ識定であったが上海へ向ふ識定であったが 『東京十一日發電』近衛文麿 長を辞任し東迎同文智楽裁と 近衞公出發延期【東京

が一兩日中には同地發南下することにならう、震藤朝鮮總督と京城ので常見することになってゐるからで常見することになってゐるからで常見することになってゐるから

三萬職の一言を出る。また米國の如きも二十

民政黨幹部會で決定

常日数を練過して全く常眠な立場を強いてあるやらだが期かいのたと、これに歌の総実が成功かで成功かは相を強いてあるやらだが期かいつた

二、印刷所機械更新增設の、高速度輪轉機增設の、紙面刷新大飛躍

繃帶頭の宇垣さん 陸軍側に安堵の色 た

解院の陸軍政府委員監は飛捌せぬ一大臣の妻を見て能よりもうれしが一つたのだ 小棒大に掲載されたものと思惟

小泉琥相 自己の告訴され

近衛公が渡支 電に付款されたが、食師は飽か ご日をあますのみであり総局鑑り となること明瞭となった であり総局鑑り

我全權最善の努力

財部海相は一兩日中に哈市出發

十一日夜樺山伯着連

部に下を変え で会見することになってあるからの上で就態戦率曲になるが、自分は船の上で就繰した列車内の空氣で飛ぶ十三日出帆の香港丸で立って設ましてある、取締の海における我全職の努力は を選び十三日出帆の香港丸で立って 裏路 を選びれ 一直 してもる 、取締の 海における 我全職の努力は を したものである

本紙創刊廿五周年

はなった。 はなった。 なっでこの際には、なった。 でこのでこの際には、なった。 でこの際には、ないでは、 では、ないでとのできる。 では、ないでとのできる。 では、ないでは、 では、ないでは、 では、ないでは、 では、ないでは、 では、ないでは、 では、ないでは、 では、ないでは、 では、ないでは、 では、ないでは、 でものでは、 でものでは、 でものでものに、 でものでものでもの。 でものでものに、 でものでものでものに、 でものでものに、 でものでものでものに、 でものでものに、 でものに、

なく記念品贈品

一、愛讀者優待大福引

『喜字祝』に因み記念品を贈り表彰すり、在満邦人七十七歳以上の高齢者に對し敬老の意味を以てれ、在満陸海軍諸部隊及在満警祭團へ慰安娛樂器具寄贈

社會奉仕部設置

主張を 廿一萬順に震歩し

に立る機 守無時代の七十萬曜主張が廃働為

ででは、これまでという。 一外に最受けてるた杉山戦か局長 だ「よかった」く」とばかり世族 だ「よかった」く」とばかり世族 だ「よかった」く」とばかり世族 でづく、間もなく午前十一時四十 相がヌクと現はれると戦略からは 一外に接手が沸いた

在米の

邦人漁夫

三千餘名大恐慌

市民権のない外人漁船の

勝利を豫期して

緊張を缺く南京

財部全権の

現物後場《銀幣

馮閣の結束を見縊る

小日山氏退任挨拶

撈のため十二日市内各方面を 懸訪 前滿蟻選事小日山直登氏は 退低機

命安東策動 第一个 【東京十二日發電】

▲ 伊山愛輔伯、軍縮曹潔顧問) 十一日二十時三十分潜列車で來連ヤマトホテルに投宿 ・ 大田俊之助氏(住友仲網所常務 ・ 反量役)同上 ・ 大田俊之助氏(住友仲網所常務 ・ 大三日朔宵島へ歸る

那ない。この間隔離社員保 部食堂で陸大生一行 部食堂で陸大生一行

九九九東四五〇〇〇〇

小五七六四六後 〇六八八四六 〇八八七〇八 〇八七〇八 九三二

新築落成

中上げてゐる秩父宮殿下は彪人十 日御來率になるが、常日の御日

四、午後零時十四分、東天神社御田変浪連通より中央関場を右折田変浪連通より中央関場を右折田変浪連通より中央関場を右折田変浪連通より中央関場を右折

龍王廟を御見學

戦蹟を弔はせ給ふ

確長中佐の職族を聞し召され干の地における職跡を引はせられ州

三時二十分補機搬よく北万に向は

在る事送班の裡に趙王廟伊育、同 の通り十一日午後歌時十九分瓦房 の通り十一日午後歌時十九分瓦房

御日程と奉迎送心得

位別氏名を記載せられたしと

加し

の牽迎奉送地雕篋の位置は左の三日御架な遊ばされる秩父宮殿

奉迎送位置

▲野前廣場より大廣場に到る浪速

学練路局では率大中央院車場の一

秩父宮殿下を迎へ奉る

貝物驛に變更

と は でもさし 造つた同様の 響脈を 腕と 出が多くと 云ひたい 壁の水 全の 記し地変 雌 一 知が多くと 云ひたい 壁の 本年の 記し が かったので 西公殿 は 朝から 人 たが、 強 第の 総合で 今日まで

曹現 十一日の日曜日は すばらしい 好天 たが、 強 第の 総合で 今日まで

曹現 十一日の日曜日は すばらしい 好天

数のモダン変で之も駆使な一青年

、官公私立學校長、商工地方委員識長、同副議長

をするなのであるが繋列後 膨酸との間に著るしき間隙を生ぜ

五龍街に

江、三濱玉林、配常四四四十 渡安兵衛二分三秒二、二濱湖 鷹、三濱立花、配常四四四十

消火試驗實演

と、窓送の場合も

、 醫師 旨、 國科 語通信社長、 各 語通信社長、 各

突然長春驟頭に現はれた▲断髪洋きたった古田糠(假名)が八日の朝あたりに皷粉して可なり話題にも

長は同校の新郷につぎ、地方が電

會其の他に對し極力要請中であつ

行樂の西公園

云へば知る人ぞ識る▲熊鋭か國軍

坊地事所長の賞品授與がテープを切る刹那(下)見

が施行されるが、関日は左の如夜祭、十五日は午前十時から本

<祭で十四日は午後六川から-四、五の原日は年9月前の

長春附願地に於ける普通學校は近一

数を見たから、近く決定の運びに

逸陽では十日の知

ラソンを行つた、

日曜の賑ひ

春季上

各種の催り

普通校の擴張

近く新築される模様

奉天神社の

線に数百名の患者發生数を出して「り更繰下車の曖昧碧談を開始する流行を極め、哈爾賓を始め東鐵湖」してゐる、因に長春鰥縣器は藍藍海江北浦一幣に亘つて發疹テプス」ゐるので、衛生常局は極度に歡迎

一中―(馮大對文中の

文會中)一中不

北満一帯に亘り

發疹チブス猖獗

東鐵の下車客に對し

驛で

健康診斷を行ふ

ラウンドに於て織っすることに十八日の日曜年前九時から

に数ケ所突き刺され即死してゐる 者かのため同家の出來感丁で腹部 で腹部

▲松井博士 同上, ●中村朝鮮軍参謀長 十日大連よ

青年幽家大石郡假は滿鏡沿線を點 青年幽家大石郡假は滿鏡沿線を點 六兩日間書館で展覧館を開催する 六兩日開催 神線社會課主催の見重要護デ

自由せるにより緊急器と協力過程を対してある旨 共に貨物投き取りを貸したる事 認に法る三月ごろ

殿は十日午後三時ごろ響祭魁に現ったが既に逃走した後であったと 村田氏來開

開業 ・ 大国日午後三時よー課ー福学 ・ はまを招級、第二十五回中時 ・ ではまを招級、第二十五回中時 ・ ではまを招級、第二十五回中時 ・ ではまを招級、第二十五回中時 ・ では、第一個一個では ・ できる五月二 ・ できる五月二 ・ できる五月二 陳葛山、中井登豊の五氏俗物補了。原稿役出は就導、総田耕、王冠英 資格向上區村視察員

縣政府の改正

戸毎に國旗、軒燈で 春祭りの人波

新養州松学大祭の行事は十、十一 の曜日に真つて行はれて居るが、 十日は前夜楽楽遊はれた天候も朝 水八分の晴れを見せ異もなごやか で焼も立たず絶好のお祭日和で、 に焼も立たず絶好のお祭日和で、 は後を撒げて設意を表し掃き着めら れた衝瞰には早朝より宮瀬での人 新義州の街に溢る

第二數語 古呼牡馬千八百米一 新二數語 古呼牡馬千八百米一 有金剛二分三五秒二、二龍南 八十餘: 八十餘: 一百濟海美、建常三國七十錢 三南清美、建常三國七十錢 三南清美、建常三國七十錢 三南清美、建常三國七十錢 三南清美、建常三國七十錢 三南清美、建常三國七十錢 三南清美、建常三國七十錢 三南清美、建常三國七十錢 三南清美、建常三國七十錢

風薫る永安原頭

空前の壯觀

観衆三萬を超にた

全撫市民運動會

定めて感音を優むるであらうと 動の象女動画の芝居其他お園白慢 動の象女動画の芝居其他お園白慢 三州會家族會

層の列車で來公各方はの聴怒を終

に取り掛った、倫理など を行ふと共に犯がを行ふと共に犯がし、大田獣等補等が

の野遊舎を始め一家帰機のピ

りも数組あり、一日の行樂に興じ

利士とそれから利士の妹の三人件

旭山會演奏會

知山師 所心所師 △齋藤曾盛法長山西尾 所心所師 △齋藤曾盛法長山西尾

安

東

商店協會總會

三日前国家に配はれて来たもので 内校島町六番地高郷堂主人は率内校島町六番地高郷堂主人は率 招待し関店の披露窓を扱つた俗等出版、銀道事務所関係者を破工したので十二午後四時同 河々畔に休憩所

大石書伯作印のたが父兄その他多数来場した

展覽會

健兒團入團式

好晴に惠まれて

兒童デー大賑ひ

遊戯や運動に観衆もニコー

貨物拔取の常習犯人

午前赴率した

た開原教一中職附甲科中域は十日東天第二大職本部融資を命ぜられ

中村中尉出發

守備兵に逮はる

共犯二名は逃走す

九氏潜行せりと

電燈會社總會

二十四日開催

鐵

嶺

もつと居たいのだが……

字佐美領事語る

既終で 加

長春尚店協會は二十五日定時總會

時より地方事務所において茶話台

地委茶話會

十周年祝賀

慰靈祭、憲友會總會と共に

新義州憲兵分隊で執行

十五日開催

天暑へ捜査を願つて来た が率天方面に赴いた形跡

と判明し死體は支那個に引渡した一十日朝市内側生町九番地の空地に十日朝市内側生町九番地の空地に

長衛門としやれ込んだが▲今度は 之に又風變りな道行きがあつた▲

号道部の称手大會は十 弓道大會 競射賞の

常に螺會であった 一等は本持氏 一時より号道場に於て舉行、千々 が一毛念的一毛説射二十射にて加 藤三陵の經謝式に午後五時頃総つ た、當日は瓦房店より本特四段の た、當日は瓦房店より本特四段の 氏十日南行

要族院議覧権山甕駅假、中村海軍 果して膳途中の財部全権一行中の財部全権一行中の 九日午後十一時代頭高歌子附近での潜伏尾候での講法に在つた長谷川上等兵以下四名が開原機南連方信號所附近に差別りたる折しも線路上に大豆二袋メリケン粉二袋の一名の歌に匍匐し居るの歌に匍匐し居るの歌に匍匐し居る

日来開し普通圏校其他に就き調査

普通校教師着任

開原普通網校にては昨夏以來教館である

觀光團殺到

四月以來既に四十組

苦力輸送激減

實業軍惜敗

り本月九日に至る本年の當

たが途に健康範疇版した

歌の第一回戦は既報の個く九日全鞍山野珠谷融電新抗優勝勝爭

安東の旅館はいづれも大忙し

に下車せる でものみでも約四十歳。 療験並に修理旅行等の頻整の来は、常を観響をなすものが多く昨今の 疾験がに修理旅行等の頻整の来は、常を観響をなすものが多く昨今の 疾病がに修理旅行等の頻整の来は、常を観響をなすものが多く昨今の 旅行シーズンに入つたので緘黙地・
酸を凝して居るが俗符して関境地・

・ にしてその活躍は解来障り継ぎも にしてその活躍は解来障り継ぎも にしてその活躍は解来障り継ぎも

り質素の食品に食て役員者を開き、

を監長其他の衆類を請ひ十四日海 を監長其他の衆類を請ひ十四日海 を監長其他の衆類を請ひ十四日海 舍營割當打合 重要事項を協議するを けふに延期 見童デーは 公主嶺

・ 行のところ雨天の営め十三日に軽 ・ 行のところ雨天の営め十三日に軽

君山氏講演

年來各地の家を織け民謡の祝究家は今禄西行牧師と云は沿過去十歳

の下に開催を職者多く際況を早の下に開催を職者多く際況を見られてあるが十日午後四 した

視察團三組

正房店小學生 正房店小學校 北行列車にて來及。農事試験 新教 北行列車にて來及。農事試験 新教 中に大日四韓五十六分産い 東京等の見學をなし第十四列車に

り十八時間の列車にて北行した。 音林中思生 吉林電立第二中局 語の列車にて恋全。 提事試験場 他の見感を引し十五時二十一分別 他の見感を引し十五時二十一分別 他の見感を引し十五時二十一分別 一座は十一日午後五時交合堂に開 一座は十一日午後五時交合堂に開 一座は十一日午後五時交合堂に開 一座は十一日午後五時交合堂に開

前山地方係長、平田、

盆栽を盗む

太い支那人

見童映畵大會 撫順高女生

薬務上脱談會を開催する智である問題の問題が記録を開催する智である -七日來鞍

2、會計報告
2、會計報告
二、本年度新加入者事後承認の件
三、監事、評議員任期請了に付き
改選の件
改選の件

等は一般工程を創立を第二回目の定 等組合成態会は来る十六日午後: 事項は左の如し で、第二個事業報告の件 衆務要項報告の件

所を他入組合内に置くと 輸組定時總會

さるしものを窓口に導き輸入方面

娘々祭當日 全礦休業

浙(工務) △三濱山田正 藤製治君(發電所) △二

春季競馬

の第二期

簡易保険の宣傳に

颇る盛況

大石橋御通過

秋文宮殿下の御召車は徐々として大石橋】十一日午後五時二十

次に當日の假裝行列は案睛らしい

対解人向にしてフイルー

大百貨店

を表して、 のでは、 のでは 是一次、三清本学、配含五個十 第二宗二分一・秒一、二清伊 第二宗二分一・秒一、二清伊

供樂部發會 八日公會堂で

る人日夜安東全の堂に於て行はれ一宮日職入通道公司は漱日前許可に安年原珠庭珠供樂部の菱曾式は去一常地有志の匿名組合にて用願中の **創立** 常口輸入通運公司

映畵筋書を募集

□ (東) △九龍高橋(運) ○ 四着、悶蒼紀き未定) △七藩県崎(市) △九藩川内(康) △七藩県・三(東)△九藩川派副査(官)及・三(東)△九龍高橋(運)

(興東)佐藤東拓、吉岡(正)

本る野 地氏で近く安東海陽塩と一概を試 大連汽船を設 に於て登山利用の強を導ぐべく

の覇者今何處?

年をして特に城下の盟をさせとて 大眼の初め一気にパリを働き、他

活躍した勇將達

其の後の消息物語

ミュードの機械者

夏氏は魔が総林時代に娶ったの合戦に馳せ付けたのであっ

志し、その。「文學的な陰

御計霊ではありませんか」

融との関答は左の如くで

ンの娘離縁さる

ツク、ロン

の次に何の發明か一見を

を指揮し第二順熊品銘のおり

様女は此の職で李姨鈞を収述した て行方を探してゐるといふ(南京後女は此の職で李姨鈞を収述した て行方を探してゐるといふ(南京を非常に践念がつたが、併し何一特信)

八十三歳のエヂリン

取つて亡き夫の霊を纏めようと決いては居なかつた、李爆飼を討ちいては居なかつた、李爆飼を討ちった。

◆……彼女は家球を悉く投じて兵者が彼々と撃り、怨ちの間に千餘 者が彼々と撃り、怨ちの間に千餘 者が彼々と撃り、怨ちの間に千餘 時間がふしとの飛鞭に、時こそ來 時こそを得、脈蜒を行つてるる内 時こそを得、脈蜒を行ってるる内 は、脈がなった。からおいた。 で社會學研究と云つては大き過ぎるが、平素機會の少い女性にカフェーの實施見堅でもさせる爲めの表して居ると、一本のビールを平れを伴れの女性がやつとなだめて、それにしては恐ろしく領連れい女性がやつとなだめて、それを伴れの女性がやつとなだめて、それを伴れの女性がやつとなだめて、それにしては恐ろしく領

り、家事を整理したり、夫君の牙に文學的な」點は、御菜を造った

人間は百まで生きる」 ☆目下は人造ゴムの研究中◇

ふにある

光気変育ない。 音館長初天民氏 四郎人李

シスの は がなか なかれた。

JULI

消化不良に因する總での胃腸疾患、結核其他の 慢性病者、並に重病恢復期に、其他一般胃腸機 能の増進劑として賞用す

粉末、錠剤各種あり ― ■ 明書進量

株式會社

服用容易 氣味佳良、 效果確實、 副作用絕無

急慢性呼吸器疾患の咳嗽喀痰を伸ふ請症 並に百日咳に卓絶なる效果を有す、老幼 を問はず安んじて應用せらる

院、液、末の各種 (説明認進星)

東京室町 三共株式會社 大阪、 茶北、 紐資

オキシフルと指定 又、三共株式合社名儀に御籍意 東京劉三共株式會社大阪、器北、細南

(1) 不時の負傷に對する應急手當藥として……。

(2) 口腔匹喉性傳染病流行時の豫防藥として…

(3) 歯牙の保健を目的として家庭に常備すべき

類似品を强要する向あり組體系に際しては、必ず、



94式會 社三共產品級要所

あ 9 3 高 に油

24 合瓶 式



三百餘名の 76 劑

ポリタミン文於無代建品す場見宜に對する 客にポリタミンを服用せしめた成績 関島市尾長小學校にて虚弱兒童六十 四、勉強をよくする様になった二、、快話になった一つ、勉強に疲労することが少くなった二、、快話になった (學校整月四陽一先生發表)

しちよく明るく電気がお徳な経済電球 放っ光は春の色 内は艶消真珠の表 東京電氣株式會社 3

(四)

漢間島某

投書歌迎

上達し易

かねばならない

ら何とかして之を完全に育て」行

大動物会員と土室的会部長を防一年後カメラを挑って電話局内にあ一年後カメラを挑って電話局内にあ一年後カメラを挑って電話局内にあ

上屋 それを雪ばれると質に配目ない際でず、近線でよく関えないといふのはほんとうでせら、

古清

たじまや電六六〇一番では、一番では、一番である。

新乳兒の 御預りの御和談に棚じます 大連市美術町五七番地 開新二一人六六番

皮

性

病间

商

村"

酒

連

沙尿生殖母病

では大連の丁

AK とがある

DK 密北のJFAK 最近出來た金澤のJOJK それに清潔

島のJOFK能本のJOGK札幌のI

OAK大阪のI

OBK名古屋のI

OCK似版のIOHK OIK京城のJO

化施設の一つとなった、現在日本の放送局としては東京の上を悉く際卷し盡して近代人に収つてはなくてはならぬ文

の一の五百ワットなんですからが、こ人のは確かにその二十分

電で、パワーを變へやうとすれ

を受け得るやう努力したいと思 時代に膨胀して現代文化の数化 頻繁と趣味の慰安を與へ、或は 頻繁と地味の慰安を與へ、或は

に努力してるるわけです。

古本 間接地形十山間電四三六二十本 間接地張して頂升 電流出天 電大八列一

不用。最初本位置公

ば装置を全部収替へなければな駆び、パワーを幾へやうとすれ

青山、 健東ラデオは 頻繁方面に力

= 講演の放送 | 放送局内の機械部

不用

四日上電話三九一四 大谷商店

チチ

パテ

夢精

大連市浪速町特田順天堂

クサ

寫眞

大沙宮原の

電話三五八四番語三五八四番

早

火連四通九三帝皇根近

電話セハ六七・

比印に限る

の御用金は

質衣 多期情問

記さかひや

寫真說明

放送局に負けないやうにパワー

言ったやらな遠隔の地にある

こちらる内地の

土屋 まあ今のところ仕方がありません、しかし満洲に於ける唯一の被盗局として除来はパワー

を注ぐと同時にラデオを通して を注ぐと同時にラデオを通して を述ぐと同時にラデオを通して

日傘

名代町五番地 電話七七一四番 提證材料品與問屋膨脹堂

乳牛

近代科學の生み出した野県的マジフクのラデオは今や境球

比べると感慨不良の赤ちやん見た大連の放送局は内地の放送局に

いたものだ、パワ

も小さければ

記者 他に襲撃の少い没線の人々はラデオを唯一の慰安にしてあるやうですが、東京や名古屋がよく開えるのに、お除元にあるよく開えるのに、お除元にあるよく開えるのに、お除元にあるとは対象によっぱり間

カメラ遍歴

「大連放送局の卷」

でまり分離が最高なんです。 とれに駆倒されて、こちらの液 が打ち消されてしまふんです。

0

もそばに居られましたが別におと を避かに見らけました。父親の方

めにもならなくお子根のよろとぶ

ることによって人間の生命が百銭 政は夫れ以上に延ばされ得ること 産職信して居るが一方尊士は孤い を職信して居るが一方尊士は孤い を開いるととに反繁で発養を増 し消化を助けるものとして価格で

液を溶かしたもので洗へばよろしいのですが、洗色の復せ易いもの には不向です、油は最初石油で洗 には不向です、油は最初石油で洗

五

自ら殺すなり

長生したい人は

新鮮な空氣を十分吸へ

たものへ二三十分浸してから洗へ かつたらカルキで漂晒します。尿 かつたらカルキで漂晒します。尿

0

といて洗ひます。黄ばんで落ちななはよく落ちます。

の山政は海岸に起いて新戦なる空 気を呼吸するやり努むべきである 気を呼吸するやり努むべきである

ばよろしいの

◆統錆のしなは微温路に蓚酸溶

するに非ず

分に混ぜたものを塗り、それを洗ってしみにな ったのは瞬の白味と食鹽水とを等

フカク

27

カバ

いろり

0

付けて乾いたらブラシで繰り落し 加へて煉り、そのしみの上に塗り 加へて煉り、そのしみの上に塗り

カアサンイナイカ 内海消子 汚染拔き

御存じですか

◇赤や紫インクが木綿、豚等に

神 清水で洗ひます、茶し器物毛物の のキー%溶液と塗り、敷くしてか ら更に醗酸一%溶液と塗り、敷くしてか を変し、敷としてか がで洗びます、水で温してからカ

かほり

0 2

ラ

童 **人廣場校二年**

◆懸油、味噌のしみは附いた時 すぐ砂糖をすり込み、その上にア よモニア水を満らして清水で洗へ は白いものでもきれいになります 乳のしみは水にアンモニア水を満 らして洗へば落ちます。 ◆血のついた場合すぐなちば水 と照確 %溶液を用ひます。

誤 る 瀬

高いのでモダーンな花として喜ばは、一花はしどい」は、花は小さいがいて吹くし、残に繋がれて吹くし、残に繋がれていないがいがいました。

だ幼い二人の女の子を作れられた 実公園を散歩して居ました時、ま 実公園を散歩して居ました時、ま 天々お子さんにやつて居られるの大なお子さんにやつて居られるの され方はいかなのものでせらか、見な思され方はいかなのものでせらか、見な思い。 うですの この母御のお子様方を愛せらる 野生があります、紫花 れてるま

要するのではないかと思ひます。 と云ふことにから云ふ覧の注意を 皆から子供は親の鏡だと申 能く強えて庭植にもなれば促成にする種類は、大熊溝蒙驁の敷種に な使は 花を帶びたものなど、 を帯びたものなど、歐米で珍面とからます、紫花、白花、紅色

恰も楽のやうで然も風情 ちない事はないのですが、関連なよとければ沿線でもと問題になりません、別論等 多は落葉するが、 ですが、どうの論受信義

行があり、

入れると

記者、総局蓄分は現状能持といふいそれとは行かないのです。 土屋 が続です、此の前「ラギ がありますね。

何れかといへば戦日臨で繰り、一大抵の土地に値で差支はいれると一二月に開花します

▲技能科研究(創刊號) 教育寮 の政期創刊である、個民力の の政期創刊である、個民力の で、 下に創刊されたものである、 下に創刊されたものである、 能科に開する教育的考察、属 能科に開する教育的考察、属 能科に関する教育的考察、属 を呈示。 といふ越旨 十五銭、東京市軸町區富士見 十五銭、東京市地町區富士見 技能研究會

中らにお考へになる方が多くあり れは出來ません、しかも鏡に寫っ を自分毫とは異つたものと がに寫っ を 思ひます。 愛するに始まると考へたいものとます、見驚を愛するのは自分達を は秋溪葉するのを待つて稲替へ

英語

が白花のものは毎年霽山にひこば 大塚になります、此ひこばえを分 大塚になります、此ひこばえを分 が自花のものは毎年澤山にひこ繁はしどいは確え方が劣つてる 就き過ぎぬやうな場所が宜い、苗は残突繋するのを待つて稲替へれば此上なしですが、都合によつては罹の花が終った後でもよろしいといい。 いい はなるべく あめにして 後雨 からにく 、 成るべく あめにして 後雨 ば、殊に元三 花とするため、校を切詰めた、株に元気よく育つものです。、株に元気よく育つものです

大門

賞家 さん 高り善 買五五 電五○○ 電五○○

際じめその確りで競技も強いのは、大年の花を認まれぬか くがよろし 新刊兒童教育書紀介

吉野町六、名古屋館、電六三一一層便利但價格は勉強 大連美養町ル五貯炭場前臨床を行った。大連美養町ル五貯炭場前臨床を開入港に開発を開入された。

大連飲食店銀合事務所電三八四五 鷹春町一一七電熔北入 相互社 原春町一一七電熔北入 相互社 原春町一一七電熔北入 相互社 に制設す。 電話六九八七番 土 谷 調る屋ヶ瀬住宅向 旅順青葉町山口商會をのもの其他四頭有乞御 楽は 鶴見 個科際院 ヒシカワ薬局

第六丈太郎 電話四六九二章 第六丈太郎 電話四六九二章 特木丈太郎 電話四六ルニボ 開稿 例入りキュー 家値等お祭の外の英原門療院 林毒 件墨光炎 殿式 中心 療治御肝みの方は 九二番

鈴木丈太郎 電話四六九二世 の大力二世 大連劇場情報水薬局電も入六二分の機構を対象を表する。 〇四七 石井家 高 孫 応 近江町 一 八 七 番 地 近江町 一 八 七 番 地 石 井 家 高 孫 応

第二年的 大連正隆銀行 表通 濟生醫院



肺病、 膜 11 (翻譯)



花小内 柳兒 科科科 光電 話 #世段通 中六

说

御中込は至急 喜樂協會 薬

支那

電話四二五三 語 被 步 速 战

ミシ

情可能ミシン店電六六八四 修理、精造等一切は ・ 新古寶賞・交換

刀劍

市警戒町五八 菊每字 3 武器一切鑑定並長質点

向法に始め 举二 淡尿器科 皮腐梅毒 小寺藥局

電話七五二八番

治 は関家興産の農本なり 炎。時間

瘫 正 97栗五脚中: 藥灌 裁助中田·師剤薬

视闡明

ツボウ 大テヤン 7 ジド 大チャ モウ ウへ 2 ウ 方 IJ (100)

2

7

牆

在 全 八 拾 五 錢 金 會 國 五 拾 錢 增 图 金 會 图

印料

電話

實印

五四但馬町七州善第五十四四馬町七州善第五番電多月間置現金 四番五番電多月間置現金 四番五番電多月間置現金 四番五番電多月間置現金

親に変化た遊

大連常盤を表

+

ル

チ

満

百案内

フヨ

ウ品

(可認物度量而三五)

シッンデ ヒロガリマシタ。 スウ・ ワ シッカナ 3 ンパンデー マツテモ ウシャ マタ ナガメテキマシタガ イツマ ジドウシヤノ コロシテ アラハシマセン、 アゲマシタ ダスダラウ」 ジット ナカノ

外交

白帆

針甲に限る紙は

園碁

金網

ピア

習字

領成數授變從

オドロイタヤウニ 看護 女給 加員

単銀有常線座隣 ラッキーバー 単銀有常線座隣 ラッキーバー 電〇 上直者有質療は大連条内社に長い の一般に質嫌無談で名壁する では一般に利名要一分八 では一般に利名要一分八 では一般に利名要一分八 では一般に利名要一分八 では一般に利名要一分八 では一般に利名要一分八 では一般に利名要一分八 のでは一般に利名要一分八 のでは一般に利名要一分八

邦文 タイピスト短期鉴成 英文 及邦文タイピスト生短期 英文 変成並駆印図 次名 3 牛乳 壽司 牛乳 なら 凝り

ラヂ

八八十五番

ラデ オは何でも大勉強 高級原秀品は格み實用品 部分品は格み實用品

五城屬

コートロダイン 電話付百五曜より六五個地 東会管サイモトロン 一九九九、一二一歌園

0

和商店受听通大連發油營業所 室 下氧四十六年 壽司 伊 伊 勢 乳 電話三三八五・三 から 大正牧場 ラヂ 洋

貸家 老虎攤電車終點附近平家建。 **貸家** 老虎攤電車終點附近平家

印

松本洋脈店

アンジョンジョ

すは何でも

宿

名刺 スクロ來ます **薬及治療** 野號

師病 頻振線 ペメの早、 世後 内山口木 神登町六七県語三〇四五番 神登町六七県語三〇四五番

電話入二〇三番 じれん三世へ 在撮影及現像離付引延し、電話ニー五九八番へ電話ニー五九八番へ

電話呼出七八九二太田家畜病院 理過病院前を入る 院 贈 習 四過病院前を入る 東西六三六 東西六三六 東西六三六 東西六三六 東西六三六 東京町の診療

人 信 合 圓

事門のヤナギヤへ 一七二一番

凡ての目的に使用する如何なる網でも御光型通りのものが出來ます。
一般験を有するは弊店が満洲唯一の店で有解験を有するは弊店が満洲唯一の店で有ります何卒多少に不拘御用命下さいます。

講鮮一手配給元

神仙松葉 真正概 (松の翠)

第一大堂主風呂崎 乳もみ其他腰指甲足の雑む錐方線 乳もみ其他腰指甲足の雑む錐方線 がり灸マッサージあんぶく 大連市美濃町二五電六六八八 大連市美濃町二五電六六八八 大連市吉野町二五 皮属 性病。報告海疾

野中醫院

醫

0

香口

雷田

五八站電

妥

理(設備充實) 精工舍

実確

と火のつく様に泣き出した。

温か味と、心臓の鼓励が無はつたしみた。率ひな事には、少女はまいてなかつた。かすかなりに、少女はまい

うとしたのだ。何といふ恐ろ・

だったといふよくない女のところに見てえ、「え、」安藤婆さんといふまでしたが……」 「え、」安藤婆さんと言へば中松の母、そしてあの緑ではなかつたかの家ではなかつたかの家ではなかつたかの家ではなかつたかの家ではなかつたかの家ではなかつたかの家ではなかつたかの家ではなかつたかの家ではなかつたかの家ではなかつたかの家ではなかったかの家ではなかったかの家ではなかったかの家ではなかったかの家ではなかったかの家ではなかったかの家ではなかったかの家ではなかったかの家ではなかったかの家さんといふのの家さんといふのの家さんといふのの家さんといるのの家さんといるの家さんといるの家さんといるの家さんといるの家さんといるの家さんというない。 まれを表している。

何でも円里にゐる、叔母の安心婆したのが確す七の時でしたらうか

たがれ、にきび ひぜん、しらくも 横江

正则是

(87)

伊藤幾久造畵

古塔の老婆(七)

ちょうのつけられん変でなる 着い時に 事を言つたけれど本常かしち」 「本篇ですとも。あの娘といふ吹うなは、事を言つたけれど本常かしち」

頗る顕著にして且つ速かなり

川虫、水虫、いんきん。はたけ

の諸作用を完全に營み、奏効從つて特有の殺菌、消毒、收飲

本剤は皮膚に最も吸收し易く

皮膚病治療上

大進步

少女は「からかきやんだ。 「え、お爺さん、先刻お婆さんが 「え、お爺さん、先刻お婆さんが にかくと、此處に居る小母さんにかくんぢやないよ。ほら、そんなからいよ。ほら、そんなないない。 小田さんが抱つこしてあげますか



導會

各障害を未然に除ぐべきである。本

日々少量宛を服用し、便秘から起る

舖は大阪、東京丹平商會藥房。

6便秘性の人は、常に健脳丸を備へて

呼吸をしてやつて下さい」 呼吸をしてやつて下さい」

に明んだ、娘といふのは能の事では明んだ、娘といふのは能の事ではないのだっと

の娘、そして安藤婆さんの蛇といるのを役人の話によれは、ちのこのを役人の話によれは、ちの

ふ事になる。それにしても彼女は

5健腦丸は脳、神經病の薬剤で、特に 記憶力を増進する効力がある。 頭重、不眠を治し、頭腦を明快にし 便通を快くし、道上を引下げ、頭痛つきとしると

か名目で、女優になつたといふ話 が、間もなく安藤婆さんの娘と云

頭重、不眠症等の障害が起るのなけなるのはないのないのないのできなないのないのない。 異常機隊を起し、それが為め、頭痛 便通は一日一回必ずなくてはなられ それが数日もなき時は、た 便通なき人 念ちょらようない

(建市山縣通

使つた後が

2便秘と脳神經とは、密接な關係があ 通を計る事に注意せればなられる ないら、若し一日でも便通がなけれるから、若し一日でも便通がなけれ

3便秘が屢々起るさ、それだけ脳神經 悲観的になり、憂鬱に陷入り、果は 日々の仕事にも倦怠を覺え、總てがいると 果然として、思考力、記憶力が鈍り 心身が衰へて活動も出來なくなる。 を障害する事が多く、 頭は絶へず、

その薬物の中で殊に優れて有効確實 潜傷、其他種々あるが、最も合理的 で、正しいのは矢張樂物療法である 便和の一般的治療法は、食養療法、 なものは『健脳丸』である。

努実級高 盤算

威權の界車轉自

皆



お號ナイ A號ナイ



ピース



お 季も爽か 物 11

電話四四



履 今じやスモカで…ホレなんしたこの歯の色も 山 夢店 化粧品 にあり

心からさつばりとする 毛髪はさらりこ 後の手觸りが 成るのがのミック石輪の優れた 所です 化學的作用が特に緩和で 後に些も石鹼分を残さわからです 工工農業等 多學學學博 士士士士 得も云へず爽かに 皮膚はしつ こり、 東京 心丸見屋商店

ちびる病氣はまだ知ら

私しゃ備前の岡山生ま

(七)

大獲場にて

女中ハナは和食の御晩餐をお勧め

電いたといふ師 戦長 首舎前から 町のクロバトキン 勝軍が司令部を

全輔的の見電気護デー

内地が驚く四回を重

職長の手で纜を切り見事に進水するや陸下にはいとも御濤足の御先導にて工職内の武場に合臨馮水式を機はせられた、鷹田1

同五時四十二

同五時四十五分更京驛御窟、御機総篋しく御遠界遊ばされた御小憩のうへ午後四時十分工脈衛出門、四時二十分極須賀御發、

動静を

様子に無せられ三萬の豪劇人は萬歳を選呼した、陛下には便殿

盛んだつた兒童デ

第一個大学 (1985年) 「東京 (1985年) 「東

進水式は緑原路の臓ぐ十二日午後三時半より横須質、戦略に於て進水式は緑原路の臓ぐ十二日午後三時半より横須質、世際に於て、進行がは、一角側)の

皇后宮の台臨を仰ぎ

きのふ横須賀で華々

世界

本山裡 に際より御乗馬のお婆颯爽と邀帰神社に職手、同所お婆颯爽と邀帰神社に職手、同所お婆颯爽と邀帰神社に職手、同所

季迎裡 に際より脚り、山崎領事以下官民の

湯鰡子御着、輝よりアカシヤ並木彫あらせられつゝ午後六時三十分

き御破党あらせられ陸大生とし

『意陽特氏十二日電』福山の御州 空を終らせられた宮殿下には午後 空を終らせられた宮殿下には午後 でロシャ時代の三大驛にして今 はわが陸軍の心臓である窓側に同 十六分御着、霧内にて泰迎の有責 十六分御着、霧内にて泰迎の有責 で表さ窓側に同 で表さる窓側に同 で表さる窓側に同 で表さる窓側に同 で表さる窓側に同 で表さる窓側に同

御招宴 に台鑑遊ばされた より賦行献における松井師願長の より賦行献における松井師願長の

時すぎ僧行社の御假治所に入らせ西郊外の忠魂碑へとお成り、同五

が、松井師職長、参内司令官、三 ・震であった ・震であった ・震であった

てダ月かくる千山の暮色を御嶽の御婉歌に努めさせられた、か

ての御下間にお答へした

特に在滿邦人の狀態

進陽神社に

御禮拜

夜は秩父宮を御中心に偕行社で

盛大な御招待宴

乘馬姿も御豊かに

满洲 事情

溫泉 戦蹟の御研究に御餘念なし 日湯崗子御泊

一般では十一日子後三時十分龍王 一般 一時十分龍王 一般 一時十分龍王 一般 一時十分龍王 一般 一時十分龍王 一般 一段 一時十分龍王

十三日御日程

御講話三宅少将、香徒歩にて帰東南方姓

彦氏の光榮 一次で御講会 (

等語にヴァイオリン、ピヤノ、マ 東京語の夕を催し、驚誘、驚話、 変態の夕を催し、驚誘、驚話、

大連徵兵檢查成績

大連の徴兵機査はこの五日から十

殿下の御棚友で隣續衛工課職入置 「中等科」一年生のとき殿下が幼 「中等科」年生のとき殿下が幼 で現校に進ませられるため、殿 で現校に進ませられるため、殿 でも十三名の別組に編入され 下とも十三名の別組に編入され でもは豊が弱くて殿下とお別 れしました。今回は去る八日に 社員俱樂部でお目にか」りまし にが、和歌とされ であため、殿 でもお別組に編入され でもお別組に編入され でもました。今回は去る八日に 社員保祭部でお目にか」りまし 大ぎ、青山本社記者の電話――等 した、先づ鴻嶽社會課員の撿拶に した、先づ鴻嶽社會課員の撿拶に 人気で文字通りに子供の世

に所澤飛行場で見事な飛行振りを で のち滑走始跳は『鍵談弾き式』で が片岡氏の合圖で繋留線を外めた が片岡氏の合圖で繋留線を外れる が片岡氏の合圖で繋留線を外れる が片岡氏の合圖で繋留線を外れる 代突の日本最初のレコードを示し でドイツ等では既に女極生間にま でドイツ等では既に女極生間にま 特際されるものと期待されてゐる

(学上り 総々滑機して前方に震陸した、斯くて午後に亘ってに震陸した、斯くて午後に亘って

大巡。高雄。進水す

(松木。伊達、山田) 立数(縣岡・製四で立教快勝すバッテリー早大大場で開始、たの如く五

質に立錐の除 後は一段と 十一日朝片間一等操縦士操線の大の一条 一日朝片間 一等操縦上が一次を組出がある。 「原澤十二日夏電」 六十五名、現役志願二名、解師生一名で検査の結果、甲種合格生一名で検査の結果、甲種合格 最初のグライダー 試驗

飛行に見事成功

でゐるが當分開通の見込はないと

出場選手の

宿泊準備

カモ拼の

既に充分整ふ

力モ井の

市 敷 倉 元 造 製 所造 ! 紙 リトイへのキモカ 町 夢博阪大 元 資 要 店 商 谷 大 (望) 社 會 式 棟

C B A 第四第九次音樂者 研模樣購買會

堀井商店

語三五三番

妍姝品

稀有の殺人鬼

富士郎起訴

現役志願一名、牙種十六名に決定役志願一名、第二乙種百五十名、現役志願一名、第二乙種百七十三名

國師號を賜ふ

一般、線路は直ちに掛壁し貨車四

屋根には

>

一の設備ある大工揚にて大量の土、高熱遊成、堅牢優賞

ゴンバグ

佐東京十二日發電 最き過では越 前曹洞宗大本山永平寺第二世孤霊 前曹洞宗大本山永平寺第二世孤霊

日本洋瓦輸大阪出張所

7

態カタログ

早大敗る 五人一四で

わが海軍の精鋭

東京十一日愛和』早立野珠郷二 東京十一日愛和』早立野珠郷二 東京十一日愛和』早立野珠郷二

五月十八日(日曜)午前九時より

受付午後二時限り

鈴木吳服店

六第三十 小 小

銃射

春日池市民射撃場に於て(一般の御夢加を職題す)

主催

正記としての収扱を受けることに といふ事になれば死職遺事の共同 三郎は精神総定のうへ狂人でない なるであらうと

宗教建門演 日本ホーリネス る 宗教学院を明明演會を開催、一般 千八日無順、十六日奉天、十七十八日無順、十九日遂陽、二十日 大連の豫定で来補、各地ホーリネ を 大連の豫定で来補、各地ホーリネ を の来贈を 敷迎すると と電話数本を増設の爲め部内域の を重ね急流緩塞としたものを用ひ を重ね急流緩塞としたものを用ひ を重ね急流緩塞としたものを用ひ を重ね急流緩塞としたものを用ひ

奉天東萊銀號に 自動車强盜 名を射殺、一名就縛 を提供する事とし、日本選手には関請貨幣に比支喇チームのために 量献立は三國選手が満足する機能 意するとの事である 假請負特に比支喇チームのために工事中である食薬は全部他から定

記念記録に

永久に御高徳をお慕ひするため

關東廳で材料を蒐集

本館 大阪西高収中華 111名物 思を思くるくつやを出

個事項の大勢と寫真を揺戯して知覧に現はし、永久に突る好偶の記念記録とする豫定で、目下観察課期事の大勢は殿下の谷地に於ける御親閣の大勢、在滿谷地郷人の睾連開催事項大勢、殿下の御局憩を飲慕せしむる目的のもとに全滿谷地に於ける殿下の御賦響を記念記録に類判の鬱滅にて記録初八十頁、寫眞野二十彩を以て編纂の豫定で襲すること」なつたが右記念記録は類判の鬱滅にて記録初八十頁、寫眞野二十彩を以て編纂の豫定を表式して在滿同胞が事つて慇懃の頂懸に到つたこの影別的熟慮をれつ」あるが、關東應では宮殿下を煮过して在滿同胞が事つて慇懃の頂懸に到つたこの影別的熟慮を推って入り、関東の同胞が心からなる御歌選種にわれ等が狭文宮殿下には恙なく日々の御豫定を遂げさせら在滿二十萬の同胞が心からなる御歌選種にわれ等が狭文宮殿下には恙なく日々の御豫定を遂げさせら

夕張登座焼け

に命じて肥事為風の蒐集中であると

遠征の南滿工專

旅順工大公

に敗る

接戦の後廿一ー

十四で

ルーズとなる宮田球を得單身馳せ ボスト直下にトライ小林のゴール 成り、工大先づ得點す▲十分工大 エ十五個内に入るFWドリブルと も工事TBのデイフエンスと見えし も工事TBのデイフエンスと見えし

齊克線の列車

俳句會十五日例會は午後上 て居る

を切った旅峒工大野南浦工票のラ 五年度の新スケザユールのトップ 工大21 {81--83}4工事 工大に敗れた經過左の如し

郷)三氏織列の下に旅順グラウン選連、麒)(中報)松木、栗林(緑)

宋と祭品に光てる手法を示せる知 古氏の「無と地獄」の排畵に清新 古氏の「無と地獄」の排畵に清新 である。 一部の第二と である。 一部ののである。 一部のである。 一部のでは、 一述のでは、 伯作品展鶴田、桑重兩畵

◎トテモ强イ、

シカモ安イ、

絶對破レヌ、

永久的。

の作品百餘點を以、驚暖を開く由三減臭服店三階に於て鸸鹋僚館心後機の下に來る十八日より四日間、 乘松藥劑大佐死去

原因があるのでは無いかといばれ 原因があるのでは無いかといばれ 原因があるのでは無いかといばれ 原因があるのでは無いかといばれ 原因があるのでは無いかといばれ 原因があるのでは無いかといばれ ®特許ときわ襖の 出現 野武、諸官衙御指定品 正に 換↓ 發賣元

大連市

堀濃

鬼話 西五五六番店

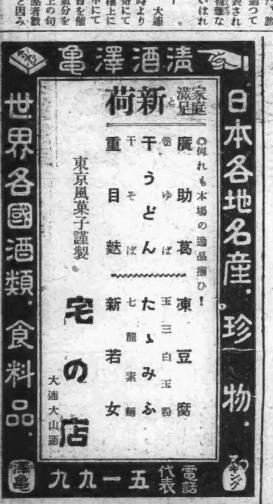
大連

173

電話ニニ四五九番

0

革命品



御買上賜はらんここを伏して御願ひ致します教してありますからどうか從來に倍して御愛顧店內はこれ等新品揃で皆樣の御氣に召す樣準備一九三〇年式のものが、澤山入荷致しました放一加三〇年式のものが、澤山入荷致しました故 大連市浪速町二丁

電話六七三一番 計

目

まかは片崎孫三郎のもとに奥 一古は、最早な妙と自分との悲 しい話は、此の世に於ては縁なき ものと思つて諦めてゐた。せめて ものと思つて諦めてゐた。せめて

らうと焦慮っても、列底形しているなんだりいくら浮しているなんだりいくら浮

特別取扱廣告

ご言はそれを聞くと愕然とした。 が、それから暫くすると暇はよ

石の中のいくつかは、ほちやれる。ざざざといからあけられ

と寄からあけられる小

東京神田淡路町二郎 (井土徳雄)等紀に、日本田歌の官邸の官邸の官邸の官邸の官邸の官邸の官邸の

が鳥町飯田町三日 (末木儀太郎)等 (南敦協定の成立

满

れる事が出來ず

オた。 い裏屋を出て、縮火しい送の足ど りで秋の日射のなゝめにさす中を りで秋の日射のなゝめにさす中を なっと何事か考へ乍ら歩いて行っ ちっと何事か考へ乍ら歩いて行っ あまる体だつたと思つてるた。 がごそれでもまだお妙を孫三郎 の手に渡す事だけは、自分のお妙 に独く機情が散さなかつた。あの に独く機情が散さなかつた。あの には、経験がでいるない。 と思つた。

「六級に遙はなんだら! 自分はあのまりに打ちあけなかつたら! 対るの事を自分にあったら! 交あの際にあんな事を呼ばなかつたら! であんな事を呼ばなかったら! はったのは愉快に源の上で働き続けただしは愉快に源の上でもできましただら! 日本のの際に渡の上でもできまっただら! 日本のの際に渡りただいます。 ゆる場合に彼を消化た順に導いて うな情感に襲はれた。 画会はあら うな情感に襲はれた。 画会はあら らしてあぶれ者に育たなければならなかつたのだ?他はどうして気がれるに育たなければならなかったのだ?他はど 遊に満ちた影のみの連續だった。

一三音は懐の中で腕を組下ら が再び撃魔と、まはり鼠朧の絵を が再び撃魔と、まはり鼠朧の絵を があるやうに次から次へ浮んできた あの石のやうにどん~沈んでゆなんだ。生きてゐる限り館は――

ついたの少しでもいゝからお妙のに、漁速量の裏郷のあたりをうるでもお妙の事を忘れる事が出來ざ 後はとつて置きの最後の手段を は、とる事に決心したのだった。 は、とる事に決心したのだった。 は、との慢には一本のど首がしのばせまである。後は先づ片隣縁三郎に配せると思った。そこであく送きかねばったの命を我手で駆はらと思ったのだった。 剖

それはいつまでも逆せられない筍とそれのみ楽しみにしてゐたが、 三吉は既に自身の命は捨てるた

り、そして自身は安らかに此の世 して、愛するお妙の身の安全を間 して、愛するお妙の身の安全を間 して、愛するお妙の身の安全を間 して、愛するお妙の身の安全を間 して、愛するお妙の身の安全を間 して、愛するお妙の身の安全を間 、三吉には十分に成築があつれを告げたいと思つた。この

楽がはらはらと、失意と賛は

るに言され

た桜を銀上げに乗らしてある。そ た桜を銀上げに乗らしてある。そ

足が陰から小砂神を積み込んでるた機を殺しげに雖らしてゐる。そ

「鎌東京静町平河町六幅等、(非浦川太郎)等に等、(非浦川太郎)等として店へ月皷) 客として店へ月皷) 客として店へ

儲る松 大阪市外吹田町濱田 元曜一 利で年歌一子。本で簡単に出来て 内地海外の需要は無限で生産 内地海外の需要は無限で生産 では、工工・国位権質で何来で を選手が、工工・国位権質で何来で を表する。

來を持ち得た事だつたらら」…… 「無人を失つても實直な遊遊屋の番 無人を失つても實直な遊遊屋の番 無人を失っても實直な遊遊屋の番 無人を失っても實直な遊遊屋の番 珠柱 覞 爺 大阪道修町 伊藤千太郎高會 紫外線以上の 強 養 浸して置けば

自然に洗濯出來

で一直が高・ $+\infty$

23 48

当当家の

的驗療

效

方複

M

A 會

一番を効く 3

(1) 無率實に九十五%以上を示し他の騙虫、生從つて一回に多量を用ひ又連服をすく從つて一回に多量を用ひ又連服をする。 電影者性味にして婦人幼兒と難ども好んで服用いたします 〇 健来の刺虫薬は充分に効果あらしめ とすれば必ず 下剤を併加しました を完全に奏します 虫蔵の不快は更にありません。 動虫に對し麻痺的に作用しますから排 目ため 的がん



た され、波 高、その你表情系一句 に きび、温 塔、机局現象 町 門 に きび、温 塔、机局現象 町 門 **海田岡町等下** 御岡 天然堂

20餘

30差

1厘

傳家施仙父 ^故





告

新入荷品

擦らず

ず

生地も傷まず

店商古友澤藤 二町径遺版大

程中區車電町港信市連大 番九五八四話電 特爾(育教眞寫動活)故法



レミントン タイプライター ▶上記多數入荷す御用命乞ふ◆

マキメメメル 店本號 華金

親フ オ 1下 新エセル ○學則安國第二家 ●衛宿舍完備 " 大道市北大山通十四 クス等 日華自動車學校

大迎

33

洋

海鹳丸 五月去日後六時 南六一一七·三八五一番 松浦汽船株會社

20 高橋汽船大連出机 1安東線 2月古日後六時

収 前

●甲原仁川行を歩え、近月共日 ●仁川、長崎/ 藤田川、五月2日 町野経道各主要醇及本地各治 海地 質物受散設行 「保に依り観迎すること名之い テ育賞製 若動画版製的。 投資郵船供式會社大連代理店 門和本裏網供大連代理店 大連市市縣油電話三七三人 大連市市縣油電話三七三人 大連市市縣油電話三七三人 大連市市 日朝鲜郵船 莊 在 标 秋 有

图

松江東清書

中京時出現 中京時出現 大阪府船 大阪府船 大阪府船 大大阪府船 大大阪府船 大大阪府船 大大阪府船 大大阪府船 大大阪府船 大大阪府船 連支 五月廿日

1 リスト 三四番 ロー・